

You can do it!
Ritsumeikan Asia Pacific University

学生と教員の半数が海外から。いまだかつてない多文化キャンパス。

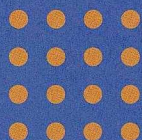
立命館を超える、もうひとつの立命館。

2003



Ritsumeikan Asia Pacific University

You Can Do It!



立命館を超える、もうひとつの立命館。 APUはあなたの入学を待っています。

世界65の国・地域からやってきた留学生たち。

そして全国から集まった個性いっぱいの国内学生。

開学3年目の立命館アジア太平洋大学（APU）では、
国際学生50%、国内学生50%といういまだかつてない多文化環境の中で、
21世紀の国際社会を見すえた教育が繰り広げられています。

そしてAPUを訪れた人たちが皆が驚くのは、

深夜までライブラリーで自習し、互いの言語を教えあい、

また真剣に議論をたたかわせる学生たちの姿。

それを「欧米の名門大学の学生のように」と表現した人もいれば、

「新しい知識の吸収に懸命だった戦後間もない頃の日本の学生を思い出す」
と語った人もいます。

確かにAPUは、日本の現在の大学教育の枠を超えて、

新しい国際教育の世界標準（グローバル・スタンダード）を創造しつつあるのです。

立命館100年の歴史から生まれた新しい大学…。

APUはその伝統を超えて、もうひとつの立命館としての歩みを続けています。

あなたもこのAPUで学び、高度な専門知識を持った国際人として、

世界をステージに活躍するリーダーとして成長してください。

You can do it!

あなたなら必ずできるはず。

私たちはあなたの入学を待っています。



SARUWATARI Takato



猿渡崇人さん

アジア太平洋マネジメント学部3年生
熊本県立済々黉高校出身

●2002年世界学生サミット 国・地域別参加予定大学一覧

(国内:23大学 海外:27カ国・地域63大学) 2002年10月1日現在

- | | | |
|--|--|---|
| ■オーストラリア
マコーリー大学
ニューサウスウェールズ大学
ニューキャッスル大学 | ■韓国
東亜大学
高麗大学
慶熙大学
浦項工科大学
ソウル大学
延世大学 | ■アラブ首長国連邦
HCT
■英国
ケンブリッジ大学
ウェストミンスター大学 |
| ■カナダ
セント・メリーズ大学
マニトバ大学
オカナガン大学
ブリティッシュ・コロンビア大学
ウィクトリア大学 | ■ラオス
ラオス国立大学
■マレーシア
マレーシア国立大学
マラヤ大学 | ■アメリカ合衆国
アメリカン大学
ハーバード大学
レンスラー工科大学
スタンフォード大学
ハワイ大学 |
| ■中国
中国煤炭经济学院
東北財経大学
復旦大学
吉林大学
北京大学
上海交通大学
同濟大学
武漢大学
アモイ大学 | ■モンゴル
モンゴル工科大学
■ニュージーランド
ヴィクトリア大学 | ■ベトナム
ハノイ工科大学
ホーチミン市国家大学 |
| ■エクアドル
太平洋大学 | ■フィリピン
アテネオ・デ・マニラ大学
デラ・サール大学 | ■日本
青山学院大学
中央大学
北海道大学
法政大学
国際基督教大学
日本女子大学
関西大学
慶應義塾大学
神戸大学
国士館大学
関西学院大学
京都大学
九州大学
明治大学
日本大学
大分大学
大分県立看護科学大学
立命館大学
立命館アジア太平洋大学
西南学院大学
上智大学
東京大学
早稲田大学 |
| ■フィンランド
南太平洋大学 | ■ポーランド
ワルシャワ経済大学
ワルシャワ大学 | |
| ■フランス
ESCP
トゥールーズ・ミラユ大学 | ■パラオ
パラオ・コミュニティ大学 | |
| ■ドイツ
フランクフルト大学
チュービンゲン大学 | ■サモア
国立サモア大学
■シンガポール
シンガポール国立大学 | |
| ■インド
ジャワハル・ネルー大学
ブネ大学 | ■台湾
国立政治大学
台北国立工科大学
国立台湾大学
東海大学 | |
| ■インドネシア
ガジャマダ大学 | ■タイ
タマサート大学 | |
| ■イラン
テヘラン大学 | | |

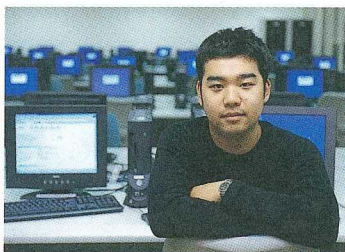
世界27カ国・地域86大学の代表がAPUに集う、 「2002年世界学生サミット」の成功に向けて。

「人間の安全保障」と「持続可能な発展」の確立をテーマに、APU、立命館大学、国連・平和大学が主催する「2002年世界学生サミット」が、この秋APUのキャンパスで開催されます。参加予定大学はAPUと立命館大学、また国内の21大学と海外の63大学の計86大学にのぼります。そして私はAPUの学生実行委員会のチェア・パーソン（委員長）として、このイベントの企画運営を統括しています。

APUで過ごす私たちにとって、国際社会の問題はすでに他人事ではありません。APUの学生実行委員会で「**貧困の撲滅**」をテーマに会議を開いたとき、こんなことがありました。メンバーの一人であるベトナム人の国際学生が、会議の途中で突然泣き出したのです。彼女は声を震わせて言いました。「私は母国の貧困を何とかしたいと真剣に思っている。そのためには世界の人々の協力が不可欠だ。APUのみんなと力をあわせ、世界を動かしたい。世界を変えたい。世界を救いたい」と――。

イベントの最終日に「声明」と「個人の行動計画」を発表するため、今は参加大学の学生たちとWEB上で活発な討論をおこなっています。先進国や開発途上国といった立場によって意見が分かれることもあり、作業は決してスムーズには進みません。しかし、さまざまな人々と真摯に話し合い、多様な障壁を乗り越え、今回のサミットが成功するように全力でがんばりたいと思います。





竹本慎也さん

アジア太平洋マネジメント学部3回生
大阪府出身・大学入学資格検定

早期卒業という高いハードルの先に
見つけたのは大きく成長した自分だった。

何事につけ、新しいことにチャレンジしたい私にとって、APUはまさに最適のフィールドでした。なかでも早期卒業(3年卒業)という、国内ではまだ実例の少ない制度に思いきって挑戦したことは大きかったですね。厳しい成績基準や履修スケジュールのなかで、かえってキャンパスライフは充実したものになりました。

そんななかにも苦い体験がありました。それは、国際学生から日本の政治・経済や文化についてたずねられ、即座に答えられない自分に気づいたこと。英語力もまだまだ不足していましたが、それだけが問題ではなかった…。物事を表面的にとらえて理解しているつもりになっていたことが一番の原因だったのです。

どれほど語学が堪能でも、物事の「核心」を知らなければ相手に上手く伝えることはできない。これはAPUで得た大切な教訓でした。

2回生の夏には「日本総合研究所・創発戦略センター」でインターンシップも経験。それまでとはまったく違う視点から社会の一步先を見るおもしろさを知りました。さらに、広告代理店勤務を経て現在も企業経営者であるゼミの先生から学ぶうちに、次第にマーケティングや広告に興味を持つように。それが就職活動の出発点となり、最終的に「博報堂」という日本トップクラスの広告会社に内定しました。

APUで育んできたチャレンジ精神や深い異文化理解、コミュニケーション能力、それらはきっと社会でも私の大きな武器として役立っていくと思います。

TAKEMOTO Shinya



博報堂

大手広告会社。「生活者発想」「パートナー主義」を理念として掲げ、マスコミ広告やマルチメディア広告、エンタテインメントビジネス等を幅広く手がける。

早期卒業をステップに日本企業への就職を実現。 APUでの日々を糧に、また一步夢へ近づく。



LEE, Eng Ngorさん

アジア太平洋マネジメント学部3回生
マレーシア出身



入学当初から日本での就職を考えていて、できることなら少しでも早く日本の社会へ出て自分の実力を試してみたいと思っていたことが、早期卒業（3年卒業）をめざしたきっかけです。

入学するまで日本語を一度も学んだことがなかった私にとって、早期卒業は決して楽な選択ではありませんでした。課題ができなくて悔しくて泣いたことも、レポートを書くうちに朝を迎えたことも一度や二度ではありません。しかしその努力が実り、日常会話はもちろん専門的な授業についていけるレベルにまで日本語が上達。いよいよ就職活動という時にも、日本企業の採用試験に自信をもって挑むことができました。

最高の結果として、私は日本を代表するグローバル企業「東芝」から内定をいただきました。思えば、低回生からの就職ガイダンスや企業の人事担当者との懇談会など、APUでは常に社会への窓が開かれていました。また、直前には個別相談や面接の練習も。APUで学んだメリットをうまくアピールできたのは、そんなサポートのおかげです。

現在は、卒論に向けて韓国のアパレルやコスメティックの市場調査に取り組んでいます。韓国での見学や調査も予定しているため、韓国語も猛勉強中。韓国人クラスメイトの話も参考にし、日本の市場とも比較してみたいですね。早期卒業制度による第一期生として卒業できるという達成感、そして、多くの仲間や後輩に胸を張って示せる進路を実現した喜び…。APUのキャンパスライフは、私にとって人生最良のスプリングボードとなりました。



東芝

情報機器や家電、医療機器、半導体などを製作する日本の代表的な総合電機メーカー。海外にも数多くの拠点を構え、グローバルな戦略を打ち出している。

LEE, Eng Ngor





前田 愛さん
アジア太平洋学部1回生
鹿児島県・れいめい高校出身

世界中からの学生がともに暮らすAPハウスで、異文化間の壁を少しずつ越えていきたい。

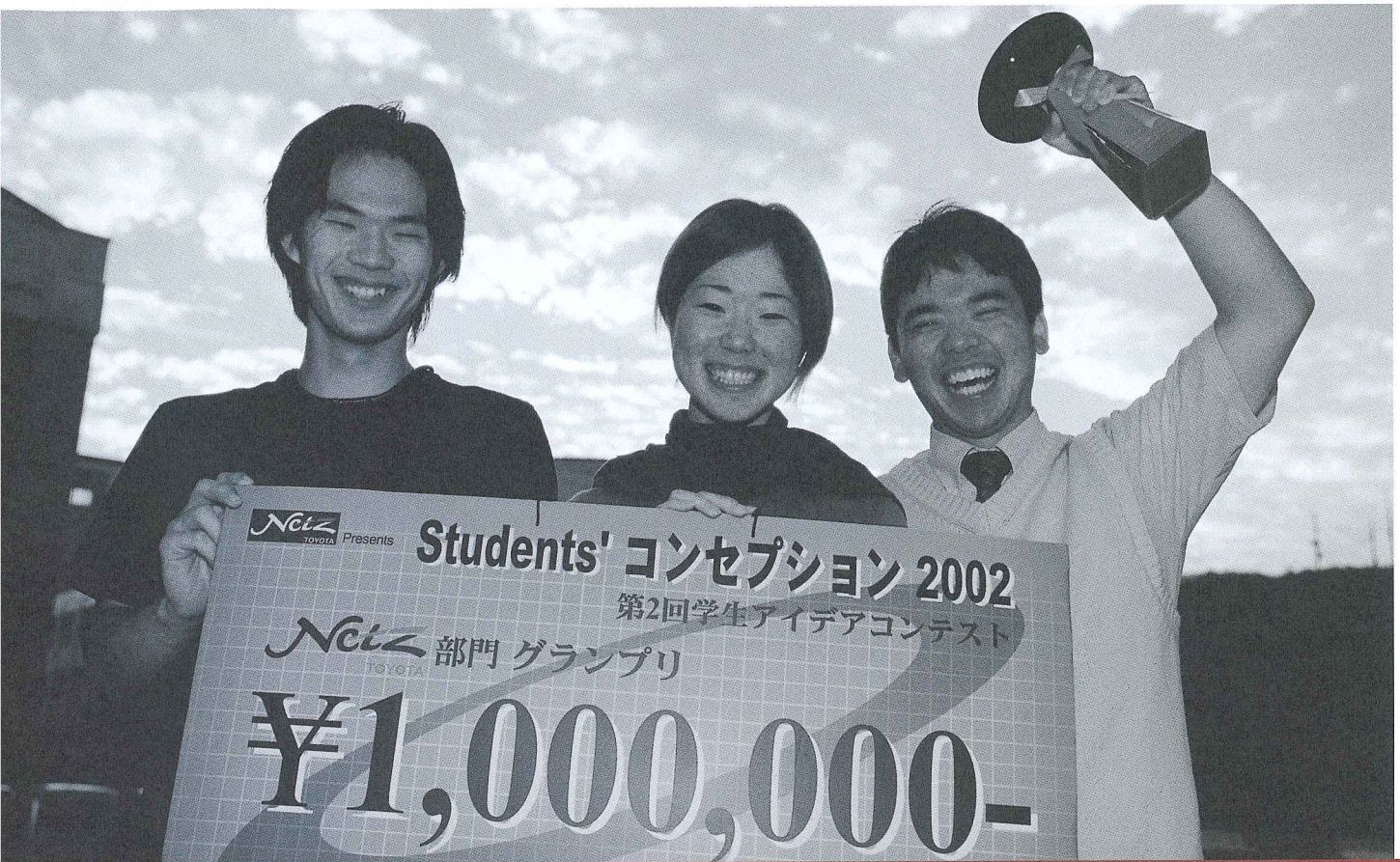
MAEDA Ai

APUのキャンパス内に位置し、世界中の国や地域から集まった国際学生と、日本全国からの国内学生と一緒に寮生活を送るAPハウス。APUへ来たからには少しでも多くの国際学生と交流を深めたいという私の願いは、このAPハウスで生活することで現実のものとなっています。

国際学生とのコミュニケーションには楽しいことも多いですが、難しさを感じることも少なくありません。例えば、共用部分の管理や入浴、洗濯のルールなどに関して、考え方があまりにも違うせいで誰にも悪気がないのに気まづくなるとき。あるいは、何気ない会話のなかで、まったく予想外の言葉や仕草にお互いが傷ついてしまうとき。異文化間に立ちただかる壁の厚さを感じたことが何度もありました。

それならいっそ、私とその壁を越えやすくしてみよう。そして、みんなにとってもっと楽しく意義のある寮生活をつかっていこう。そう決意し、秋semesterからRAに立候補しました。RA（レジデント・アシスタント）の仕事は、APハウスに暮らす国際学生の生活をサポートすること。これからは、文化の違いから生じるどんな問題も、全員で解決していくための方法を探っていこうと思います。

秋semesterを目前にひかえ、APハウスは今、新入寮生の受け入れ準備で大忙しです。韓国、中国、台湾、インド、カンボジアなど、私が担当するフロアだけでも10以上の国や地域から来る学生が暮らす予定です。個性豊かな国際学生が入ってくることで、一体どれほどの発見に満ちた異文化交流の日々が繰り広げられるのか、楽しみでなりません。



SOTOKAWA Yuko

APUで身につけた実戦力を試した。そして、 「第2回学生アイデアコンテスト」でグランプリ受賞。



外川裕子さん

アジア太平洋マネジメント学部3回生
兵庫県立高砂南高校出身



広く経営に関するテーマで自主研究をおこなう「コンサルティング勉強会」。これまでの活動を通じて私たちは一体どれだけの思考力・企画力・表現力を身につけているのか。腕試しのつもりで参加したが、トヨタ自動車が協賛する「第2回学生アイデアコンテスト」でした。

まず、「自動車を学園祭に展示して学生用のローン提案する」という企画を提出したところ、「Netz部門（トヨタのカーディーラーNetzでの販売促進戦略）」の書類審査にパス。トントン拍子に九州予選でのプレゼンテーションをトップ通過し、名古屋での全国大会でもグランプリを勝ち得ることができました。

私たちのプレゼンテーションが他のチームと異なっていたのは、聴衆も私たちも常に笑顔が絶えなかったところでしょう。何をどのように話すか、どこで人を引きつけるか、そして聴衆をいかにリラックスさせて理解を深めさせるかといったポイントに徹底的にこだわった発表は、どこにも負けない自信がありました。もちろん利益と継続性を追究した企画、それにレジュメやパワーポイントのわかりやすさ等にも高い評価をいただきました。ともあれAPUで身につけた実戦力は、全国最高水準だったわけです。

大きなプロジェクトを経験し、確かな信頼関係で結ばれた私たち勉強会は、今後もさまざまなコンテストに挑戦していく予定です。ところで当面の悩みは、副賞でいただいた100万円の使い道。それもメンバー全員で相談し、楽しい「企画」に活用したいと思っています。



○YAMA Tatsuya

言葉や文化の違いを越えて共に汗を流し、 サッカーで結ばれる国内学生と国際学生のきずな。



大山達也さん

アジア太平洋マネジメント学部2回生
京都府・立命館宇治高校出身

我らがサッカーサークル、INTORAS FC (International Organization Ritsumeikan Asia Pacific University Football Club) の活動理念は、あらゆる国籍・民族の人々がともにサッカーを楽しめる場をつくること。21人の登録選手中9人が外国籍という構成で、今年から挑んだ大分県社会人サッカーリーグでは、これまで無敗の成績を誇ります。

INTORASは、キャプテンやマネージャーのほかに運営のためのリーダーや広報、会計などの役を設け、各自が責任を持ってチームを盛り上げています。もっと技術を磨きたい人、楽しむことが第一という人、勉強との両立に苦心する人…。様々な言語が飛び交い、様々な思いが交錯するなかで、いかにチームワークを発揮し組織的な運営基盤をつくるか。選手相互のコミュニケーション、チーム戦術理解を進めていく上での微妙な「ニュアンス」をどのようにして身振りや日本語・英語を駆使して相手に理解してもらうか。まだまだ課題は多いですが、国内学生と国際学生が仲間としてピッチに立ち、一緒に汗を流す喜びを感じながら勝利をめざす試みのなかで、少しずつ解決していきたいですね。

2001年の夏の韓国遠征においては、韓国トップレベルの実力をもつ慶熙大学と試合をしたことが今でも忘れられない思い出となっています。また2002年6月には、大分でワールドカップが開催され、身近に世界のサッカーというものを感ずることができました。ある部員は、韓国や横浜まで観戦に行ったり、何名かの部員はこの期間中ボランティアとしてこのサッカーの一大イベントに関わり全国を転々となりました。

言葉や文化的背景が違って、サッカーを介して心と心が通じあい、同じ目標に向かって歩むことができる。APU INTORAS FCによって、私は何よりもこうした未知の成長の可能性を教えられました。



西岡優介さん

アジア太平洋学部1回生
奈良県・東大寺学園高校出身



2002年8月26日から9月4日まで、南アフリカのヨハネスブルグで開催されたWSSD (The World Summit on Sustainable Development)。世界各国・地域の首脳をはじめNGOのメンバー約2万人が参加し、「持続可能な開発」をテーマに活発なディスカッションを繰り広げた、いわゆる「環境開発サミット」です。この史上最大規模の国連会議を、私たちは現地で見学することができました。

APUに入学して以来、私は環境問題をテーマにした自主ゼミに所属。そのゼミを担当する先生が国連のコンサルタントの資格をもっておられ、仲間たちとともに先生の研究助手として、今回のサミットに立ち会うチャンスに恵まれたのです。世界のトップが集うサミットの緊張感と国際社会の熱気を肌で感じたこと、また環境問題が地球規模の課題として真剣に受け止められている現状を身をもって知ったこと…。帰国したばかりの今は、現地で感じた興奮と感動が、まだ身体中を駆けめぐっています。

さらに今回の旅では、日本を出発してから、タイ、香港、南アフリカ、イギリス、エジプト、イタリア、フランス、アメリカの8カ国・地域を約40日間でめぐり、文字通り「世界一周」を経験しました。駆け足でめぐった世界は本当に広く、また自分がまだ何も知らないということを痛いほど感じました。だからこれからは、もっと多くの人と出会い、多様な考え方に触れ、自分を大きく成長させていきたい。そのためにはAPUは最適の環境だと思っています。

南アフリカでの「環境開発サミット」を体験。
興奮と感動、発見に満ちたAPU1回生の夏。

NISHIOKA Yūsuke



APUで何を学ぶのか？

国際舞台で活躍するために不可欠な能力を、
集中的に育んでいきます。

APM

College of Asia Pacific Management

■国際経営学

アジア太平洋マネジメント学部（APM）の専門教育の基礎となるのが国際経営学。これは20世紀の資本主義経済のもとでの企業経営を研究してきた経営学を発展させ、経済と経営のグローバル化、金融システムの改革、IT革命の進行、環境問題といった21世紀の社会が抱えるテーマを関連づけながら検討していく学問分野です。APMではこの国際経営学の基礎を学んだ上で、さらに具体的な4つのテーマに絞ってマネジメントを追及していきます。

アジア太平洋マネジメント学部（APM）

●マーケティング

自社の製品やサービスを、効率的、継続的に流通させていく仕組みを考える分野。APUでは国際市場でのマーケティングを集中して学べます。

●人材マネジメント

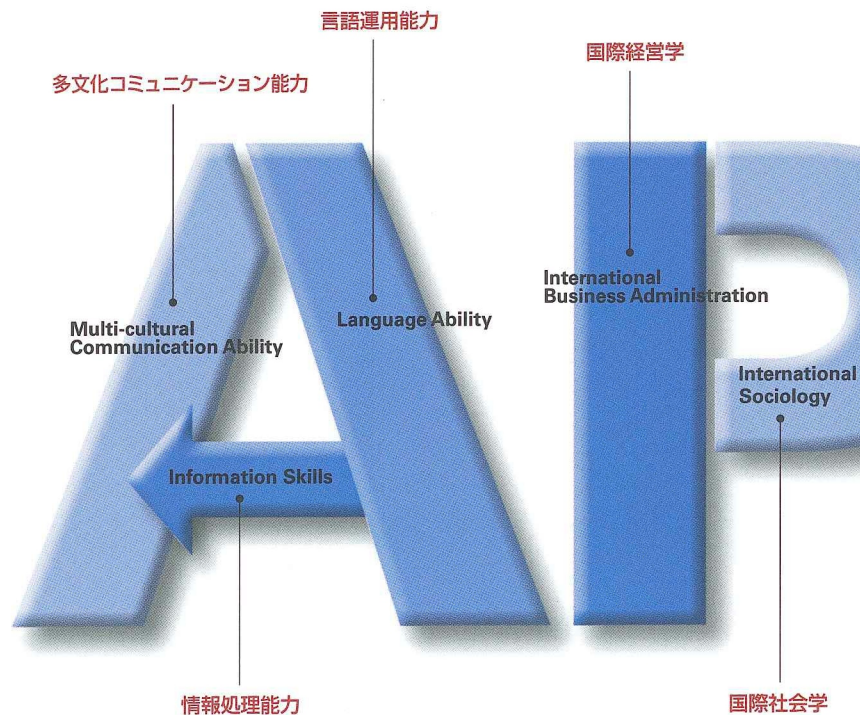
企業の重要な経営資産である人材をいかに育成・活用するかを考えます。雇用のグローバル化が進む国際企業のケーススタディも多数取り上げます。

●国際金融と財務・会計

財務・会計の専門知識に加え、進展するIT革命のもとで変貌する国際金融システム、そして国際会計制度、国際企業の財務・会計戦略を学びます。

●グローバル生産と物流

世界規模に広がった生産と物流ネットワークのシステムをトータルに学習。アジア太平洋に展開する国際企業のケーススタディも多数実施します。



APUは社会科学の最先端に関心

国際経営学

を学びたいあなたに。

本学のAPMの最大の特色は、教員の多数が国際ビジネスの経験者であることが示すように、国際的マネジメントを実践的に学ぶことができるカリキュラムにあります。もちろん、会計学や経営戦略論といった経営学の基礎はしっかり押さえますが、以降は各自の将来の進路に合わせて深く学んでいきます。「大学で何を学んだか」「いま何ができるか」が問われる国際ビジネスの現場で真価を発揮するカリキュラムです。

●国際経営論

●ビジネス取引と交渉

●国際マーケティング論

●国際人的資源論

●国際比較会計論

●国際産業論

●アジアの経営理念

など

国際経済学

を学びたいあなたに。

APUには理論経済学を学べるカリキュラムはありませんが、国際経済の実態を理解し、よりよい経済システムを構築していくための方向性を探る授業が多数開講されます。国際金融や国際貿易、国際物流などの現場で実務と研究を続けてきた教員が担当する授業を系統的に履修することで、国際経済学の専門知識を身につけることが可能です。またAPSでは、環境問題や国際観光に関する経済政策も学べます。

●国際経済論

●国際貿易論

●国際金融論

●国際通貨論

●東アジアのロジスティクス

●環境経済論

●観光開発と計画

など

国際関係論

を学びたいあなたに。

APM、APSともに、国際経営学と国際社会学の視点から現代の国際社会を深く掘り下げて研究します。国際平和や国際政治といった国際関係論の基礎分野は基礎教育科目で学べますし、APSの専門教育科目では国際政治や行政の諸問題を具体的にに取り上げた授業が多数開講されます。またAPMでは国際企業の役割と諸問題を集中して取り上げますから、ビジネスの視点から国際関係論を学ぶことができます。

●国際社会と平和

●アジア太平洋の政治・経済

●グローバル化と規範

●アジア太平洋地域システム論

●アジア太平洋ガバナンス論

●アジア太平洋における日本企業

●国際通貨論

など

■多文化コミュニケーション能力

世界中から学生が集まるAPU。授業では、文化的背景の違う国際学生と共同でレポートを作成したり、国際学生に向けてプレゼンテーションしたりディベートをしたりといったことが日常的なことです。こうした体験の中で培われた能力は、国際舞台で限らない力を発揮します。

■言語運用能力

APUでは英語、そしてアジア太平洋地域で使用される6言語を集中して学べます。英語を例にとると、ネイティブの教員だけでなく世界各地の特徴的な英語を話す教員・学生と会話する中で、国際機関や国際企業で実際に通用する「真の英語力」を習得できます。

■情報処理能力

コンピュータやインターネットを駆使して世界に情報発信する技術を身につけるだけでなく、実際に日常の学習や研究発表に情報機器を活用しながら能力を高めていきます。各自が学習しているアジア太平洋の言語でインターネットを検索・閲覧することも可能です。

人材マネジメント

マーケティング

情報メディア

アジア太平洋と観光

都市と環境

国際金融と財務・会計

グローバル生産と物流

APS

College of Asia Pacific Studies

■国際社会学

アジア太平洋学部 (APS) では、多様な文化、社会構造、経済システムを持つ各国・地域の現状を学ぶとともに、グローバル化が進む現代において国際社会がいかに変容しつつあるのか、そして今後どのような国際社会を展望していくべきなのかを考えます。研究の手法は国際社会学をベースに、都市と環境、アジア太平洋と観光、情報メディアという21世紀最大のテーマ3つに絞ってフィールドワーク、共同研究、インターンシップなどを展開します。

アジア太平洋学部 (APS)

●都市と環境

都市への人口集中、アジア太平洋地域の成長と環境など、環境問題を解決するための具体策を探索。エコ・ビジネスの可能性についても学びます。

●アジア太平洋と観光

最大の成長分野として注目されるアジア太平洋の観光産業。環境と観光の調和を目指すエコ・ツーリズムに代表される最新の観光学を学びます。

●情報メディア

IT産業、国際ジャーナリズム、映像メディアなど、新しい情報メディアの専門知識と国際的展開を学びます。高度な情報処理能力も育成します。

を持つあなたに最適の大学です。

国際社会学

を学びたいあなたに。

人・カネ・モノ・情報の移動が国境を越えて大量に起こっている事象について学ぶ科目が、APM、APSともに多数用意されています。こうした科目の履修に加えて、国際機関でのインターンシップを体験することで、APUならではの国際社会学を追究してください。また、日本の大学では珍しい国際観光、そしてエコ・ツーリズムの専門科目が用意されており、国際社会学の新しい展開が期待されています。

●国際社会学

●多文化社会論

●国際移動と文化変容

●観光社会学

●観光政策

●アジア太平洋の雇用関係

●組織論

など

情報メディア論

を学びたいあなたに。

APUでは、IT産業や国際ジャーナリズム、映像メディアなどの現場で活躍してきた教員の生情報を交えながら、大変革期を迎えた情報メディアの現在と未来を学ぶことができます。また日英2言語のOSを搭載し、アジア太平洋諸言語のホームページが閲覧できるコンピュータ設備や、小型放送局並の設備を備えた「マルチメディアラボⅡ」などを駆使し、最先端の情報メディアの世界を体験することも特色です。

●情報科学入門

●情報処理論Ⅰ・Ⅱ

●情報社会論

●現代映像論

●情報メディア論

●アジア太平洋情報論

●情報ネットワーク論

など

環境問題

を学びたいあなたに。

21世紀の国際社会の最重要課題である環境問題を、APUは主要な研究・教育テーマのひとつとして位置づけ、APSで都市と環境に関する専門科目を系統的に開講。またAPMで学ぶ人にとっても、国際企業の人材マネジメントを考える上で環境問題への理解は不可欠です。APSの授業を必要に応じて履修したり、国際企業の環境問題への対応やエコ・ビジネスの現状などについて常に関心を持っておくようにしてください。

●アジア太平洋の生態

●環境社会学

●環境政策

●都市環境論

●環境経済論

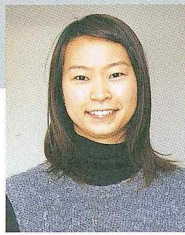
●エコ・ビジネス論

●エコ・ツーリズム論

など

seminar theme
ゼミナールテーマ

経営資源としてのブランド
事業戦略における重要性



voice

深津陽子さん
アジア太平洋マネジメント学部3年生
奈良県・奈良市立一条高校出身

一流企業や地方公共団体の事例から、
ブランドイメージの影響や仕組みを考察。

毎回テーマに関わる資料を読み、その内容についてディスカッションとプレゼンテーションを行っています。テーマには、ソニー、ナイキ、資生堂、ヴァージングループ、大塚製薬、大分県の一村一品運動などの事例が。私は特に資生堂の実例に興味をもちました。資生堂は、日用品から高級化粧品まで様々な事業を展開していますが、日本国内ではその幅広さがあって「資生堂＝高級化粧品」というブランドイメージを崩しているとか。一方で、海外事業では高級なイメージを確立し、維持に成功しています。今後はその相違の背景を探り、国内での資生堂のブランドイメージを高める方策を考えていきたいと思います。

seminar theme
ゼミナールテーマ

Corporate Annual
Financial Report



voice

WESTIN, David C.さん
アジア太平洋マネジメント学部3年生
カナダ出身

実際の企業の経営状況を分析し、
会計の高度な専門知識と能力を身につける。

このゼミでは、実際の企業の「年次財務報告書」をテキストに使い、そこに書かれた会計情報から企業の経営状況を読み取り、分析していきます。私は将来、日本の銀行や証券会社で活躍したいと考えているため、会計について深く学べるこのゼミを選びました。公認会計士 (CPA) やアナリスト (CFA) をめざす学生が多く、企業の財務状況の分析や監査、税金や資金調達、投資のコンサルティング等の能力を身につけるには最適だと思います。フィリピン、インドネシア、ベトナム、韓国などメンバーの出身は多様で、難しい部分は教えあい、ディスカッションでは刺激を与えあう、活気のある雰囲気も魅力です。

seminar theme
ゼミナールテーマ

Chinese Management
Systems



voice

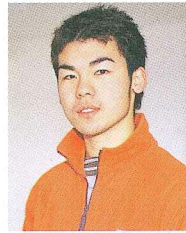
SACKO, Sallyさん
アジア太平洋マネジメント学部3年生
マリ出身

豊富なケーススタディによって
中国経済の構造や動きを解明する。

私が生まれ育ったマリでは、フランス植民地としての歴史や文化はありましたが、アジアに関する情報は不足しており、APUでアジア太平洋地域について学べることをうれしく思っています。以前から特にアジアの経済発展に興味があったので、中国経済の現状と将来に関してケーススタディをおこなうゼミに所属しています。
例えば、中国本土のアパレル産業や農業、台湾のコンピュータ産業などを取り上げ、企業の経営戦略や財政、生産・物流、人材マネジメントの様子から中国経済の構造や動きを解明します。この研究を、アジア太平洋地域の観光産業で起業するという夢につなげたいですね。

seminar theme
ゼミナールテーマ

International Transactions
and Negotiation
(国際取引と交渉)



voice

井上大輔さん
アジア太平洋マネジメント学部3年生
大阪府・千里国際学園高等学校出身

国際社会における農業の問題を
経営学の視点から考察。

国内学生と国際学生が半々にぎやかなディスカッションが繰り返されるゼミです。使用言語は英語、レジュメは日・英の両言語で書くため予習・復習が大変ですが、英語力は相当鍛えられます。今後は、国際取引に関する知識を習得しながら、各学生が自由に設定したテーマにもとづいて、それぞれ研究を進めていきます。私は、環境に優しい農業に関心があり、農業を国際的な「アグリビジネス」ととらえて経営学の視点から考察していく予定です。国際的な金融機関や国連での経験が豊富な先生の助言を受けつつ、各国・地域と日本の農業の比較など、多様な切り口から研究していきたいと思います。

APM・その他の主なゼミナールテーマ

- 21世紀の金融問題 Finance Issues in 21st Century
- An Understanding of the Principles, Philosophies and Concepts of Human Resource Management in the Contemporary International Environment
- 人事評価システム
- 環境管理のコンセプトと制度・システムの研究／業種別製造工場の環境管理体制の実態と課題に対する調査
- アジアの企業と経営者 Asian Leading Companies and Entrepreneurs; Environment and Strategy
- 企業の競争力を考える－イノベーションとマネジメントの視点から－
- 国際金融
- The Economics organization of the Business Firm
- アジア企業における国際経営の実態
- インテグレーション・アプローチに基づくビジネス・アナリシス

- 環インド洋地域経済発展と企業の役割
- 国際ジョイントベンチャー：日本とアジアを中心として Case Studies of Asia Pacific Cooperation between Major Corporations: Focusing on Joint Ventures and Foreign Direct Investments
- Globalization and the Changing Industrial Relations Environment in the Asia-Pacific Region
- アジア投資環境とアジア金融市場 Investment Environment & Financial Market in Asia
- マーケティングの実践 Practice of Marketing
- Quantitative (econometric) Industry Analysis
- Business & Global Logistics
- アジアの地域経済統合と企業の対応
- Understanding Basic Theories of International Trade Practices



seminar theme

ゼミナールテーマ

Changing patterns of ethnicity and identity in the Asia Pacific region



voice

富安なみさん
アジア太平洋学部3回生
Lincoln International School
(ネパール)出身

お互いの海外経験を議論に反映させ、世界を感じながらディスカッション。

イギリスの影響を受けたネパールで高校生活を送った私は、西洋文化とアジア文化の融合に関心がありました。このゼミでは、アジア太平洋地域のエスニシティや民族間の衝突について、学生の研究・発表を中心に英語でディスカッションしています。扱う分野は、観光、環境、メディア、多文化などと多種多様。私は、別府の観光産業の問題点と可能性について発表しました。仲間はそれぞれに海外滞在経験が豊富なので、お互いの経験を話し合うことで世界の現状を意識しながら考察できるのが面白いですね。議論は授業後もインターネット上の掲示板で白熱し、先生のコメントも随時書き込まれるので見逃せません。

seminar theme

ゼミナールテーマ

法律、政治思想史、歴史などの分野における最新の研究状況



voice

清水信幸さん
アジア太平洋学部3回生
埼玉県立春日部高校出身

日本の政治思想史を客観的に捉え、独自の視点から追求する。

国際学生と接するなかで自分が日本人だと改めて感じ、日本の歴史や文化を客観的に研究したいと思うように。そこでこのゼミを選びました。最大の特色は、最低でも週に1冊、新刊の専門書を読んでレポートを書く課題が出ること。使用言語は日本語ですが、法律や政治の専門書を読み込んで自分の意見を示し、考察する作業は非常に難しく、徹夜もしばしば。しかし、eメールで提出後すぐに沢山の添削を入れて返送してくださるのがうれしく、高いハードルに挑む意欲もわいてきます。今後もこのゼミで学び、明治から大正にかけて活躍した社会運動家・大杉栄の妻である伊藤野枝について卒業論文を書く予定です。

seminar theme

ゼミナールテーマ

観光開発



voice

HA Thuy Tuyn
アジア太平洋学部3回生
ベトナム出身

環境に配慮した観光開発とは？パラオ共和国を事例に考える。

ベトナムでは、近年観光産業が大きく伸びています。母国のさらなる発展のため、私は将来観光関連の分野に進みたいと考え、「観光開発」について深く学べるこのゼミを選びました。ゼミではパラオ共和国をテーマに学ぶグループに所属。西太平洋に浮かぶ約200の島からなるパラオは、海の宝石箱ともいわれるリゾート地ですが、地球温暖化によるサンゴの白化など環境汚染が深刻になってきています。すばらしい環境を維持し、同時に観光面の発展も促すにはどのような施策があるのか。12月の現地調査で、これからの観光のあり方を考える糸口を見出したいと思っています。

seminar theme

ゼミナールテーマ

映像による地域研究



voice

LEE Kun Hee
アジア太平洋学部3回生
マレーシア出身

大分県・安心院の生活文化を研究し、映像ドキュメンタリーで表現する。

このゼミでは、フィールドワークによって大分の町に根付く生活文化に触れます。春semesterでは大分県北部の安心院を訪れ、グリーンツーリズム、農業、福祉などをテーマに現地調査を実施しました。私は福祉の担当として一人暮らしの高齢者宅を20軒以上訪問。インタビューから生活の様子を探り、福祉施設の利用状況、交通機関などの便利さ、その他さまざまな生活上の問題を聞き出して文章にまとめました。今後、それをもとに映像ドキュメンタリーを制作します。将来は国際的なマスメディア業界への就職をめざしているので、社会調査やジャーナリズムの手法を体験的に学ぶことができ、満足しています。

APS・その他の主なゼミナールテーマ

- Asia Pacific regionalisation
- 人間活動の環境に対する影響 Impacts of Human Activities upon the Environment
- Internet-based Information Systems
- 日本のマスメディアが当面する諸問題について
- 国際社会学—エスニシティと人の国際移動を中心に—
- 東アジア・日本近現代史研究
- 日本旧植民地をめぐる言説
- Chinese Migration and Diaspora in Southeast Asia
- Stability of Marriage and Related Problems
- Higher Education in the Asia Pacific
- Sustainable Development in Asia Pacific
- The Media
- アジア太平洋の都市環境保全と持続可能な流域開発

- アジア太平洋地域における観光（ツーリズム）と環境等の問題に関わる展望と対応策の研究
- Assessing the Social and Cultural Impacts of Tourism, Environmental, and Other Development Interventions
- 社会学・文化人類学・カルチュラルスタディーズ・社会理論
- 国際協力と国連; International Cooperation and the United Nations
- Current International Issues in Asia Pacific: In Search of a New Perspective



APUの英語教育

多文化環境で日常的に英語でコミュニケーション。
APUは英語力が最も伸びる大学です。

- 世界65カ国・地域から集まる国際学生。
■ キャンパスの共通言語は英語と日本語です。

世界各国・地域から国際学生や外国籍の教員が集まるAPUでは、キャンパスのあちこちで英語が飛び交う光景が見られます。授業だけでなく放課後やサークル活動なども含めて、学生生活のあらゆる場面で英語のレッスンに。コミュニケーションを楽しみながら英語に慣れ、聞く力、話す力を自然に伸ばしていくことができます。

- コンテンツベース教育によるカリキュラム。
■ それがAPUの「英語教育」の特色です。

コンテンツベース教育による英語教育とは、単に英語の文法や語法を学ぶのではなく、学術的な内容(コンテンツ)を題材に取り上げた教育法のこと。APUでは、英語のテキストや例文に国際社会における重要なテーマを取り上げることで、実践的な英語表現やスキルが学べると同時に、学術的な知識が修得できる授業をおこなっています。

- 英語からアジア太平洋地域の言語へ。
■ 外国語2言語の習得が可能です。

APUでは、英語・日本語以外に中国語、韓国語、マレー語・インドネシア語、スペイン語、タイ語、ベトナム語を基礎から学ぶことができます。もちろん、これらを母国語とする国際学生や教員が数多く在籍するAPUだから、日常的なコミュニケーションを通じ、語学力アップだけでなく世界各国・地域への理解も深めることができます。



●APUで学べる8言語

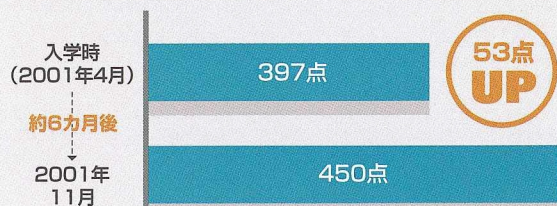
英語 日本語
中国語 韓国語
マレー語・インドネシア語
スペイン語 タイ語
ベトナム語

STEP1

英語能力向上を徹底サポート。
その成果は6カ月で現れます。

「どちらかというと英語は苦手」、「APUの授業についていけるかな不安…」そんなみなさんでもAPUなら大丈夫です。APUの場合、まず自分の習熟度に応じてクラスが決定されます。そして、国際的経験が豊富な教員のもと、プレゼンテーションやディスカッションをはじめ、英語を「使って」「表現し」「考える」学習を繰り返します。こうした授業を受けるなかで、すべての学生が自分に合ったペースで段階的にレベルアップできるのです。この徹底した英語教育の効果は大きく、入学後約6カ月という短期間でTOEFLのスコアが平均で50点以上アップしたという結果も出ています。

●APU入学半年後のTOEFLスコア(2001年学内実施ITP平均)



STEP2

低回生の授業を英語と日本語で開講。
各自の英語力にあわせて授業が選べます。

APUでは英語と日本語の2言語による教育がスタンダード。低回生対象の基礎教育科目の多くが英語と日本語の2言語で開講され、英語力に合わせていずれかを選べます。専門教育科目では「英語のみ」の科目が増えますが、それまでに培った英語力に応じ、徐々に「英語のみ」の科目の受講を増やしていくことができます。3~4回生では「英語のみ」の授業内容を十分に理解し、プレゼンテーションやディスカッションができるレベルへの到達を目指してください。

●2言語による教育のイメージ

基礎教育科目		専門教育科目		
アジア太平洋の生態	情報メディア論	人材開発論	都市環境論	
同じ講義内容	同じ講義内容			
日本語 英語	日本語 英語	日本語のみの開講	英語のみの開講	

●授業選択のイメージ

▽通常の英語力で入学した場合(日本の高等学校卒業程度)

1回生	2回生	3回生	4回生
日本語	日本語 英語	日本語 英語	英語

▽高度な英語力をもって入学した場合(留学経験者、帰国生など)

1回生	2回生	3回生	4回生
日本語 英語	日本語 英語	英語	英語

voice

海内夏子さん

アジア太平洋学部2回生
千葉県・渋谷教育学園幕張高校出身

学術的な内容まで理解できる、
高度な英語力が鍛えられます。

約1年間アメリカに留学した経験があり、英語にはある程度自信がありました。そこで、1回生から英語による科目を積極的に受講。時事問題に関する英字新聞を読んでレポートを書いたり、グループでさまざまな国籍の学生と英語で意見を言い合ったり…。読む、書く、話す、聞く、そして思考まですべてを英語で繰り返すなかで、もともと得意としていた会話力に加えて学術的な語いや内容も理解できる高度な英語力も伸びはじめ、英語で学ぶ楽しさを実感している毎日です。

voice

武村 学さん

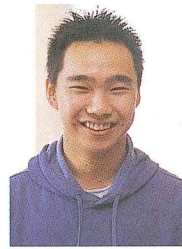
アジア太平洋学部2回生
愛媛県立三島高校出身

英語で自分を表現する力がつき、
TOEFLスコアも約100点アップ。

APUの英語は高校までとは全然違います。プレゼンテーションやディスカッションなどに最初はついていけず戸惑いましたが、英語を使って自分を表現する力が自然に鍛えられました。内気な性格の私も、発言の糸口を与えてくださる先生のおかげで人前で英語を話す度胸が付き、国際学生との会話は発音の練習にもなります。最近は少しずつ英語による専門科目にも挑戦し、さほど困らず講義を聞き取るまでに。TOEFLスコアもわずか1年で約100点アップしました。

voice

深澤 彰さん

アジア太平洋マネジメント学部3回生
千葉県・千葉市立稲毛高校出身

APUで身につけた英語力が、
留学先で大きなアドバンテージに。

APUには学術科目を英語で学ぶ授業があり、授業のなかで専門用語や学術的な表現に慣れることができます。授業について国際学生と話す際も、日本語から英語に訳さず直接英語で考えて話せるようになりました。私の場合、交換留学生としてワシントンD.C.にあるアメリカン大学で学んでいますが、最初から比較的無理なく現地の授業のスピードについていくことができました。APUの授業を通じて、海外留学に匹敵する語学力が身についたことを実感しています。



interview

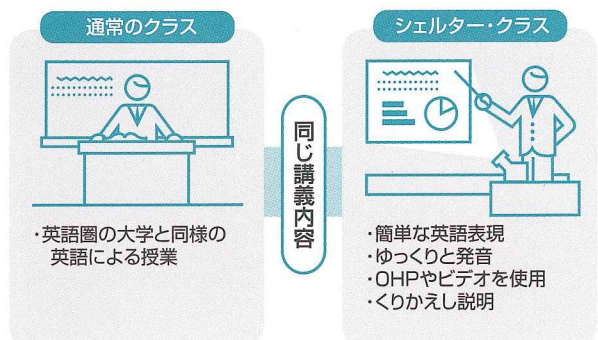
English Education at APU

STEP 3

英語による授業に慣れるために、 「シェルター・クラス」を用意。

「英語による授業は受けたいけれど理解できるだろうか」というみなさんのために、APUでは「シェルター・クラス」を設置しています。「シェルター・クラス」とは、教員の話すスピードを遅くしたり、要点を繰り返したり、OHPやビデオを利用したりするなどの工夫を凝らしたクラスのこと。基礎教育科目のうち英語のみで開講される科目には、通常の英語によるクラスと「シェルター・クラス」の2タイプが設置され、学術的には同じ内容を学ぶことができます。英語に自信のない人でも少しずつ英語の授業に慣れていくことができるでしょう。

＝ 英語で授業をおこなう基礎教育科目 ＝



STEP 4

学術科目に英語の授業をリンク。 画期的な「付接モデル」カリキュラム。

せっかく英語で開講される学術科目を受けても、内容を理解し、積極的に発言や討論に参加できなければ意味がありません。APUでは、すべての受講学生が授業についていけるよう、学術科目と英語の授業を連動させる「付接モデル」を導入。週4回の英語の授業のうち1回は学術的内容の講義を行います。他の3回の授業は講義内容に沿った英文や英語表現を予習し、受講後も英語の授業で復習や内容に関連するディスカッションを実施します。約20人の少人数制、習熟度別クラスによる英語の授業は効果抜群。高度な英語運用能力と専門的な知識や思考力を相乗的に養う、画期的なカリキュラムです。

●1週間にわたる連続授業

予習 ・講義で登場する専門用語やテーマの概略などを理解

講義 ・授業の内容はビデオ撮影され自習に利用可

フォローアップ ・難しい部分の再説明 ・ビデオを利用した復習

ディスカッション ・講義内容に関する討論など
・インターネット上での討論も実施



APUのキャリア開発

APUだから実現できる国際舞台への進路。
教員と専属スタッフが全力でサポートします。

■ キャリア開発専門部署として、 「キャリア・オフィス」を設置。

キャリア開発とは、すべての学生が理想的な進路・就職を実現するために、進路・就職支援を積極的に推進する考え方です。そこでAPUでは、キャリア開発の専任スタッフが常駐する「キャリア・オフィス」を設置。就職先企業・団体との交渉、情報交換、豊富な情報提供などを精力的におこなっています。そして、学生一人ひとりのキャリア・プランに応じた専門知識の習得や資格取得、インターンシップ計画などをていねいにアドバイスしています。



APUキャリア・オフィス

■ 立命館のネットワークが APUのキャリア開発を支えます。

APUのキャリア開発の土台となるのは、日本から世界に広がる立命館の強力なネットワーク。立命館大学の豊富な就職実績をもとに国内の多数の優良企業にアプローチでき、国内外の企業や自治体へのインターンシップも可能です。さらにAPUの学生は立命館大学の2カ所のキャリアセンター（衣笠・BKC）や大阪オフィス、東京オフィスも利用でき、企業情報の検索や相談ができます。世界各国の要人や有力企業の実業の方々からなるアドバイザー・コミティも、みなさんのキャリア開発をバックアップします。



立命館大学キャリアセンター（衣笠）



立命館大学キャリアセンター（BKC）



立命館 大阪オフィス



立命館 東京オフィス

STEP1

キャリア開発プログラムは 入学と同時にスタート。

すべての学生が明確な目標に向かって課題に取り組み、目的意識をもって学生生活を送れるよう、入学当初から「進路意識調査アンケート」を実施して各学生の志望を把握します。そして、それに基づいて随時個別のアドバイスや進路相談をおこない、国際企業・団体のトップの方々による講演会も開催します。各学生の希望進路、個別の相談内容、資格取得や留学、インターンシップなどの経緯は「キャリア・チャート」にすべて記録され、きめ細かなサポートに役立てられます。

<トップ講演会>

（所属・肩書は講演当時のもの）

- 第1回 大分県知事 平松守彦氏
「アジアとの共生～ローカル外交と一村一品運動～」
- 第2回 株式会社東芝 代表取締役社長 西室泰三氏
「世界市場への東芝の挑戦」
- 特別講演 ユーチェンコグループ会長 アルフォンソ・T・ユーチェンコ氏
「金融危機後のフィリピンと日本の協力について～アジア市場における21世紀のビジネス～」
- 第3回 日本予防外交センター会長 明石康氏
「国際社会における日本の役割～国際貢献とは～」
- 第4回 日本アイ・ビー・エム株式会社 最高顧問 椎名武雄氏
「異文化との共生～日本アイ・ビー・エムの歴史から～」
- 第5回 日本ビューレット・バックカード株式会社 代表取締役社長 寺澤正雄氏
「インターネットの将来と皆さんへの期待」
- 第6回 マイクロソフト株式会社 代表取締役社長 阿多親市氏
「Unlimited Potential～無限の可能性～」

STEP2

1回生から始まるインターンシップ。 派遣先は海外にも展開。

APUでは、キャリア開発のプロセスとしてインターンシップを重視しています。全学生の参加を目標に、正課の授業と組み合わせて単位認定が受けられるプログラムや、自由に参加できるプログラムを設け、1回生から参加できるプログラムも用意。さらに、海外や日本の有力企業でのインターンシップ・プログラムも積極的に拡大しています。派遣前にはガイダンス、派遣後には報告書の提出や体験報告会を実施し、経験を後の学習につなげていきます。

■インターンシップ主な提携先リスト（2002年度）

- | | |
|----------------------|----------------------------------|
| 日本貿易振興会（ジェトロ）（全16カ国） | 株式会社エフエム福岡 |
| 国際協力事業団 九州国際センター | 株式会社トキハ |
| 大分県庁 | 学校法人大原学園 |
| 別府市役所 | 株式会社熊谷組 |
| 旭化成株式会社 延岡支社 | 大分交通株式会社 |
| ホンダ太陽株式会社 | 大分ケーブルテレビ放送株式会社 |
| 大分県立歴史博物館 | 熱帯農林技術開発協会（フィリピン） |
| 株式会社読売新聞社 | Kaohagan Island Club Inc.（フィリピン） |
| 公文教育研究所 | 新日本監査法人 |
| 在福岡カナダ領事館 | P.T. SHARP YASONTA |
| 全日本空輸株式会社 | INDONESIA（インドネシア） |
| 株式会社東芝 | P.T. NATIONAL GOBEL |
| 大幸薬品株式会社 | （インドネシア） |
| 株式会社日本旅行 | |
| 株式会社福岡ドーム | |

voice

森川 守さん
アジア太平洋学部3回生
スイス公文学園高等学校出身

ニューヨークの国連本部を体験。 将来の目標が定まりました。

ゼミの先生やキャリア・オフィスの支援でニューヨークの国連本部を体験する機会に恵まれました。エイズや食糧難をはじめ多様な問題への取り組みを目の当たりにし、漠然としたイメージでしかなかった国連の業務や役割を実感。また、現場で求められる交渉力や専門知識のレベルの高さに触れ、勉強不足を痛感しました。帰国後は英文資料や文献を通じて国際問題への知識を深めています。この見学をきっかけに国連で働くという目標が定まり、卒業後は大学院へ進学する予定です。

voice

平川志乃さん
アジア太平洋マネジメント学部3回生
熊本県・九州学院高校出身

企業の海外部門から 開発協力にアプローチ。

ゼミでファイナンスを、語学でインドネシア語を学ぶ私は、両方がいける就職を目指しています。そこで、インドネシア・ジャカルタにある熊谷組の事業所でインターンシップに参加。道路、トンネル、ダム等の建設現場見学のほか、営業所の組織運営を教わりました。そこで、職員の方々が営利追求と同様かそれ以上に開発協力に熱意があることに驚き、NGOや国際機関に限らず企業からも開発協力にアプローチできることを実感しました。卒業後は企業の海外部門で働きたいです。

voice

三輪喜則さん
アジア太平洋学部3回生
京都府・洛南高校出身

APUでの学びをアピールし、 新聞記者という夢に近づく。

日本のマスメディアを研究するゼミと、映像ドキュメンタリーを製作するゼミに所属し、新聞記者を目指しています。先日はキャリア・オフィスを通じて読売新聞社でインターンシップを経験。第一線で活躍する記者と一対一で接し、記者の仕事の間近で見学しました。初めて書いた記事が認められて新聞に掲載されるという体験も。記者になろうという意志は一層強まりました。就職活動では、APUで培った国際社会への理解や多様な価値観への柔軟性をアピールするつもりです。



interview

Career Development at APU

STEP3

エクステンション・プログラムで、 各自に最適のキャリア・デザインを。

各学生がキャリア開発を進めていく上で、各種の公的な資格は時に大きな武器となります。特に、実践的な英語力や高度な情報処理能力を示す資格は、国内外の多くの企業で人事評価の基準に採用されています。そこでAPUでは、正課のカリキュラムと並行して「エクステンション・プログラム」を開講。2002年度は5講座が開かれました。今後も、公務員試験講座や税理士試験講座などをはじめ、学生のニーズに応えた講座を設け、ますます充実させていく予定です。

■エクステンションプログラム

TOEIC講座	TOEICのスコアは国内でも1700以上の企業や団体が採用や人事異動の際に活用しています。スキル・目標別の講座により無理なく実力を伸ばしていきます。
パソコンCS検定対策講座	職業能力開発協会のコンピュータサービス技能評価試験(通称CS検定)は、ビジネス社会において、最も即戦力となり得るビジネス検定です。 ※CS検定3級「ワード」「エクセル」「アクセス」を開講します。
MOUS講座	「ワード」や「エクセル」など、多くの企業で用いられているマイクロソフトのオフィス製品を使用する力を高める資格。一般レベルと上級レベルの2段階があり、上級レベルを取得すれば、ビジネスシーンでの利用ならほとんどの操作が可能であることが証明されます。試験はワードやエクセルなどのソフト別に実施されます。
日商簿記検定(2級・3級)対策講座	金融関係や経理事務などの仕事に就きたい人は2級以上を取得していることが最低条件です。簿記はすべてのビジネスの基本であることから、経理はもちろん営業・総務などの企業のあらゆる分野で必要不可欠な資格となります。
初級システムアドミニストレータ対策講座	情報システムの利用者の立場から社会の情報化をリードしていく専門家がシステムアドミニストレータ。コンピュータ活用能力を示す唯一の国家資格です。

STEP4

日本のトップ企業の人事担当者を招き、 APUの学生とのディスカッションを実施。

APUの魅力、そしてAPUで学ぶ学生の能力の高さをアピールするために、日常的に企業の人事担当者を個別に訪問する活動を展開しています。さらに、2001年度には日本を代表する各企業の人事担当者と学生が直接懇談する「企業懇談会」を開催しました。東京会場(62社が参加)、大阪会場(41社が参加)、福岡会場(45社が参加)の各会場でAPUの学生たちは熱のこもったプレゼンテーションをおこないました。APUでは、2002年度以降もこうした企業とのミーティングの場を積極的に設けていく予定です。





APUからの進路

国際企業へ、国際機関へ、そして大学院へ。
APUの学生たちはしっかりと未来を見つめています。

希望進路ランキングもAPUならではの。 大半の学生が国際舞台を目指しています。

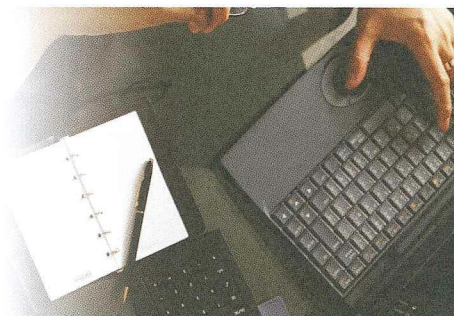
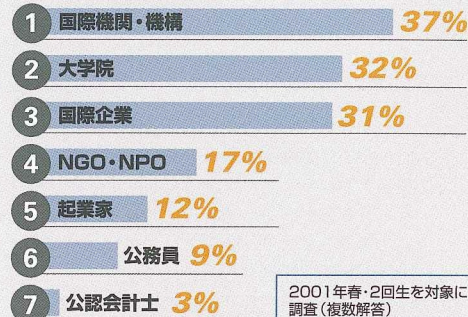
APUで学ぶ学生の希望進路アンケート結果を見ると、上位には国際機関、大学院、そして国際企業という回答が並びました。英語やアジア太平洋地域の諸言語の能力をはじめ、APM・APSで習得した高度な専門知識、情報を収集・分析・発信する情報処理能力、そしてキャンパスで身につけた国際感覚やコミュニケーション能力…。それらのスキルをいかし、多くのAPUの卒業生が国際社会の各方面で活躍することでしょう。

APU独自の早期卒業制度。 現在44名がチャレンジ中です。

APUには早期卒業制度があります。通常4年間で修了する学部での学びを、APUなら最短3年間で終わることができるのです。3年間で卒業できるということは、就職や進学などの次のステージへいち早く進めるということ。また、学費や生活費を1年分軽減できるというメリットもあります。この制度には人数制限があり、成績審査や面接によって早期卒業が認められます。意欲ある学生をバックアップする、APU独自の制度です。

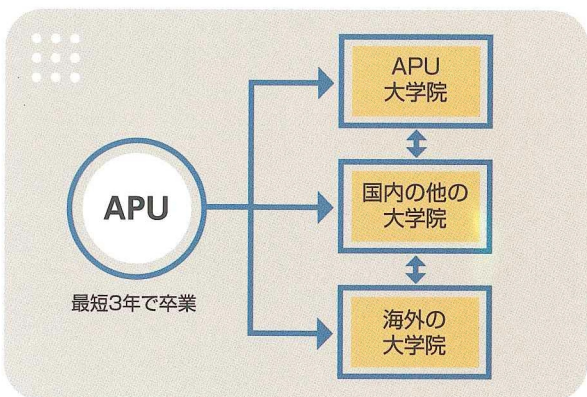
●APU学生に人気の進路

APU学生の希望進路ランキング



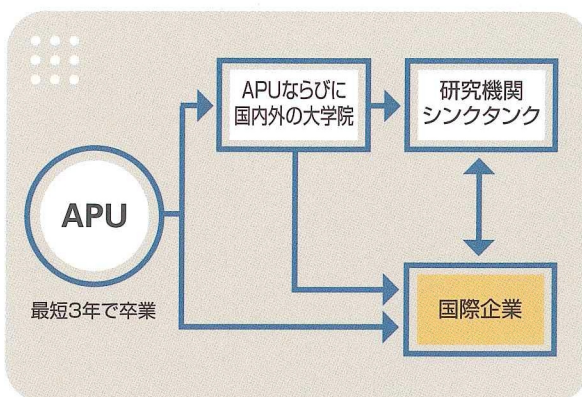
APUから大学院へ。

APUでの学習をさらに発展させ、より高度な専門知識を身につけて国際社会で活躍したいと望むAPUの学生は、国内外の大学院への進学を希望しています。また3年間でAPUを早期卒業する学生の中には、2003年にAPUに開設される大学院への進学を予定している人もいます。授業がすべて英語で行われるAPUの大学院や海外の大学院ではもちろん、国内の大学院においてもAPUで培われた英語運用能力が大きな力を発揮することは間違いありません。大学院修了後の進路は研究機関、大学教員、国際企業、国際機関などが想定されます。



APUから国際企業へ。

多くの学生が、APUで習得した専門知識やスキルをビジネスの現場でいかしたいと望んでいます。希望する業種も観光、商社・貿易、マスコミ、金融、メーカーなど、APUの専門分野にあわせてひろがっています。APUを2003年の春に早期卒業する予定の学生の中には、日本を代表する広告会社、電機メーカーへの就職が内定している人もおり、すでにAPUから国際企業への就職実績が築かれつつあります。自分が望む仕事の内容をよく検討し、進路にあわせた専門科目を系統的に学習することで、各自が望む業種・企業への就職を実現してください。



voice

志村 智さん
アジア太平洋マネジメント学部3回生
滋賀県立安曇川高校出身



メーカーなどの企業で 商品の販売戦略に関わりたい。

ビジネスの現場に触れ、進路の方向性を決めたいと思い、出版社おいたインフォメーションハウス株式会社に2週間のインターンシップに参加しました。編集部では地域に密着した情報収集や取材、そして小さな記事の執筆も体験。営業部では広告営業に同行し、依頼主のニーズや市場の動向を的確に把握することの大切さを知りました。この経験から、マーケティングやプロモーションの業務に関心が。特に、メーカーなどの企業で直接消費者の手に届く商品に携わりたいと思っています。

voice

竹林誠悟さん
アジア太平洋学部3回生
奈良県・天理高校出身



大学院で専門性を高め、 予防外交の現場で活躍したい。

国家間や地域間の紛争を防ぐ外交を予防外交といいます。予防外交では、警報のタイミングやメディアの有効利用、政治と世論とのバランスなどを客観的に考え、ベストな道を探ることが求められます。私の夢はその現場で世界の平和に貢献すること。そこで大学院へ進学し、外交官、NGOなどをめざす予定です。現在はまず、APUの授業をもとに大学院入試に不可欠な英語力を伸ばしているところ。進学後はAPUで培った国際社会への理解をより深めていきたいです。

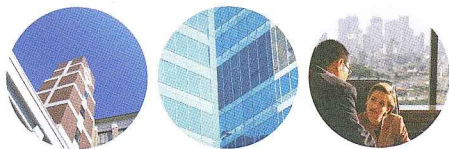
voice

日和佐綾子さん
アジア太平洋学部3回生
神奈川県立座間高校出身



途上国のNGOで働き、 望ましい開発協力に貢献したい。

APUでは自分次第で大きなチャンスをつかめます。私は2回生の時、開発協力に関する国際シンポジウムを自主的に企画し、学内で開催しました。そこで講演にお招きした方々と交流するなかで、フィリピンとカンボディアでのインターンシップを実現。衛生環境や女性の人権、ストリートチルドレンなどの問題に関する取り組みを自分の目で確かめました。卒業後は途上国のNGOで働き、現地の人々にとって真に望ましい開発協力をコーディネートしたいと考えています。

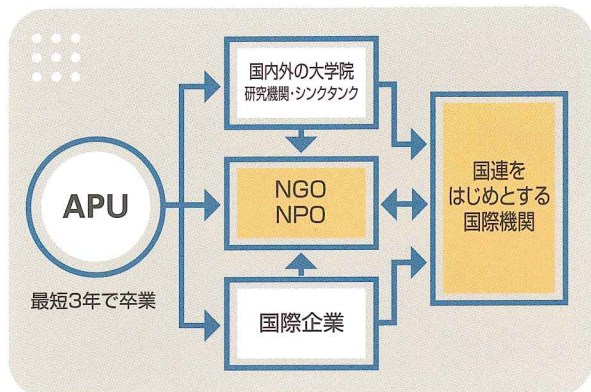


interview

The Next Steps after APU

APUから国際機関へ。

国際社会への貢献を目指して、国連に代表される国際機関やNGO/NPO（非政府・非営利組織）で働きたいと望む学生が多いこともAPUの特色です。これらの国際機関で仕事を得るには、大学院や研究機関でより高度な専門知識を身につけたり、国際企業で実務経験を積むといったステップが必要になります。APUには国連の上級職員経験者をはじめ、様々な国際機関、NGO/NPOでの実務経験がある教員も在籍していますから、こうした教員から情報を得ることも可能です。またAPUでは国際機関へのインターンシップの機会も用意されています。



2003年4月、APUに大学院が誕生します。

APU大学院では、学部教育をより一層発展させ、国際社会を舞台にアジア太平洋地域の諸問題を実践的に解決できる人材を育成し、アジア太平洋地域の経済発展や産業育成への貢献をめざします。

●アジア太平洋研究科

▽アジア太平洋学専攻

博士課程後期課程も同時に設置。「アジア太平洋学」の研究拠点として学問のさらなる構築と第一人者となる研究者を養成します。

▽国際協力政策専攻

国際機関・組織や各国地域の行政機関におけるリーダーとして、将来的にアジア太平洋地域の持続的発展と共生を担う人材を育成します。

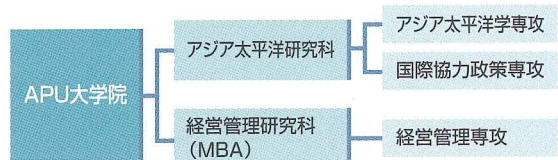
●経営管理研究科 (MBA)

▽経営管理専攻

国際標準のMBAと同様の授業をおこない、企業の幹部候補者、および高度なマネジメント・スキルを有する人材を育成します。

<教学のPOINT>

基本的にすべての科目を英語で開講
入学時期は4月と10月の年2回、2セメスター・2セッションによる授業
短期間での修了も可能（最短で修士は1年～1年半、博士は2年）
e-learning、遠隔教育、WebCT (Course Tools)、教学データベース等を導入
立命館大学・協定大学・研究期間との強力なネットワーク



APUへの入学をきっかけに、可能性は世界に大きく広がっています。

これからの時代には国際的な感覚や外国語の能力が必須条件であると思い、APUについては私の方から「こんな大学がある」と娘に知らせました。英会話教室に熱心に通い、アメリカへ短期留学もしていた娘に最適と思ったのです。入学式に保護者として参加した際には、美しいキャンパス、最新鋭の施設・設備、そして外国語が飛び交う活気に満ちた様子を目のあたりにし、ここなら娘の学ぶ意欲もよりいっそう高まるだろうと確信しました。一方で、一人暮らしをさせることには多少の不安がありましたが、幸いAPU学生専用のマンションに同居でき、今では安心して自立を見守っています。

APUに入学したことで、以前から興味があった児童福祉にとどまらず、環境や開発の問題にも視野が広がり、娘の関心は世界に向けて大きく広がっているようです。ぜひ、国籍や言語の違いを越えて多くの友人をつくり、国際的なコミュニケーション力を高めながら、自分の進むべき道を見出してほしいと思います。

voice ::::



西 則子さん



西 麻耶さん

アジア太平洋学部1回生
福岡県立筑紫丘高校出身

APUならではの国際的なキャンパスで、大きく成長する姿を頼もしく感じています。

voice ::::



萩原久美子さん



萩原美希さん

アジア太平洋学部2回生
東京都立日比谷高校出身

娘が初めて「APUに進学したい」と口にしたのは高校1年生の時、APU開学以前のことでした。3年生になると飛行機やホテルを自分で手配し、オープンキャンパスにも参加していました。以来、合格に向けてひたむきに勉強する姿からは、APUに夢を託し、何としても合格しようとする意欲が感じられました。また、国内にいながらにして世界からの留学生と一緒に学べるという点に、私たち家族も次第に魅力を感じ、応援する思いが強まっていきました。

その後無事合格し、現在2回生になりますが、娘から聞くAPUの話は楽しいもののばかりで、親としても本当にうれしい限りです。入学前から英語の勉強に意欲的だった娘は、多くの国際学生と一緒に授業はもちろん課外でも英語を楽しみ、さらに韓国語の勉強もがんばっていると報告してくれます。帰省中もAPUの友人から電話がありますが、英語で自然に話している様子には驚かされます。APUで学んでいる成果は、着実に現れているようです。

グローバル化の時代に最適の大学で、世界的な視野を身につけてほしい。

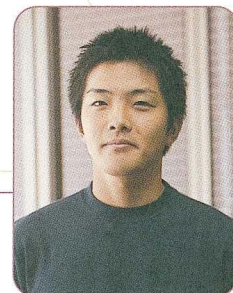
voice ::::

第1期生としてAPUに入学した息子も、来春で4回生になります。卒業後の具体的な進路については模索中なのですが、常に「国際的な舞台で活躍したい」と頼もしいことを話してくれています。昨年は、1回生のころから学んでいたベトナム語の力を試すために、ベトナムへ約2カ月間の留学を経験していました。APUのキャンパスでの経験もあわせ、国際的な環境に身を置くことで、新しい世界観や価値観をしっかりと育んできているのでしょう。

大学選びに口を出したことはありませんが、入学当初は新設大学ということで不安な面がなかったわけではありません。しかし、立命館学園は歴史のある教育機関ですし、またAPUの、国際基準の力を育成する教育・研究環境にも共感していました。そして今、たくましく成長した子どもの姿を見て、APUに入学して本当によかったと思っています。これからもキャンパスの仲間たちと切磋琢磨しながら、国際社会に通じる力を育んでいってほしいですね。



澤田芳信さん



澤田信吾さん

アジア太平洋マネジメント学部3回生
北海道立士別高校出身

APUの授業料・奨学金制度

単位制授業料

単位制授業料による合理的な学費システムを実現。

APUでは、アメリカの大学などで主に用いられている「単位制授業料」を採用しています。1年間の授業料は授業に参加するために必要な「固定授業料」と、登録した単位数に応じて必要な「単位制授業料」の2つで構成されます。これにより、受講する単位数（科目数）と授業料との関係がより明確になります。

ひとつひとつの授業と学費の結びつきが学生のみなさんにもはっきりと理解できることは、学習意欲の向上にも役立ちます。また、1年間に支払う授業料の総額をみなさんがある程度コントロールできるので、課外講座（エクステンション講座等）の履修なども含め、経済面でも4年間の計画的な履修が可能になります。ただし、学習を怠った場合は余計に多くの授業料が必要となりますので、意欲的に学習に取り組んでください。

1年間の授業料（2003年度）＊授業料は入学後も毎年見直しがおこなわれます。

$$\text{授業料総額} = \text{固定授業料} + \text{単位制授業料} \times \text{登録単位数}$$

¥477,000 ¥18,500

例) 30単位分を受講登録した場合の1年間の授業料は…

$$\text{固定授業料} \quad \text{単位制授業料} \quad \text{授業料総額}$$

$$¥477,000 + ¥18,500 \times 30 (30単位) = ¥1,032,000$$

＊大学を卒業するには4年間で124単位必要です

初年度の納付金について

初年度は授業料に加えて
入学金が必要です。

入学金 ¥100,000

充実した奨学金で意欲的な大学生活を支援します。

学内の奨学金制度

入学時奨学金制度

入学時点で、入試成績優秀者に対し、採用を決定する奨学金です。

● APU特別奨学金

給付

国内学生のうち、入学試験（A方式・E方式・F方式・3教科記述論述型・4教科型・JE方式・JE方式センタープラスが対象）において優秀な成績を修めた受験生を対象に、年額50万円を給付します。期間は1年間ですが、前年度の学業成績が優秀な学生は継続して採用し、最長で最短期間まで給付します。特別奨学生に選ばれたみなさんには、合格通知と共にお知らせします。

在学時奨励奨学金制度

APU在学中に優秀な成績や自主活動で成果をあげた学生、あるいは下記の内容に該当する学生を対象としています。

● 安藤百福名誉博士奨学金

給付

全学生のうち、第1セメスターおよび第2セメスターに、あるいは第3セメスターおよび第4セメスターに優秀な成績を修め、かつ顕著な自主活動をおこなった学生に25万円を給付します。

● 安藤百福名誉博士特別奨学金栄誉賞

給付

全学生のうち、成績優秀かつ意欲的な進路の目的を掲げている学生に対し、卒業時に100万円を給付します。対象者は、早期卒業プログラムによって3年間で卒業する学生と、通常の4年間で卒業する学生のなかからそれぞれ1人選ばれます。

● 優秀学生奨励金

給付

全学生のうち、所定の修得単位を充たし、かつ各学部・各入学年度、入学セメスター別に当該セメスター期の学業成績が上位1位の学生に10万円を給付します。

● 自主活動奨励金

給付

全学生のうち、対外的に高い評価を得た自主活動をおこなった4団体（または個人）を対象に、10万円を給付します。

● レジデント・アシスタント奨学金

給付

APハウス（学生寮）においてレジデント・アシスタント（RA）に選ばれた学生を対象に、月額1万円を給付します。

学外の奨学金制度

● 日本育英会奨学金

貸与

国が実施する日本育英会奨学金は、大学在学中の春に大学経由で出願し、採用されると最短期間まで貸与が受けられる奨学金制度です。原則として卒業時まで毎月1回、本人の指定する口座に奨学金が振り込まれ、学費、生活費に活用することができます。また、貸与金額が選択できる「きぼう21プラン」も用意されており、より多くの学生が利用できるようになりました。なお、日本育英会奨学金は貸与制であるため、卒業後に返還する必要があります。

＊日本育英会奨学金に関する詳細は、ホームページを参照してください。
<http://www.ikuei.go.jp/>

「国の教育ローン」のご案内

お近くの国民生活金融公庫および各金融機関にご相談ください。

【ホームページ】

<http://www.kokukin.go.jp/>

● 地方公共団体による奨学金

都道府県および市町村の多くが、それぞれの地域に居住する者の子弟や出身の学生に対し、独自の奨学金制度を設けています。APUに募集依頼があり、募集要項が届くものは随時掲示します。また、APUに募集依頼のない場合もありますので、該当する都道府県市町村の教育委員会などに問い合わせてください。

● 民間財団による奨学金

優秀な人材の育成をはかり、社会の発展と福祉に寄与することを目的とした民間財団による奨学金制度も多種あります。APUに募集依頼のあるものについては随時掲示します。

2003 APU入試ガイド

全8種類の中から最適な方式で受験可能

APUの入試は、全国20都市・全8種類（APUセミナー方式入試を除く）の入試方式で実施されます。各種の方式や会場の日程差を利用すれば、同一学部でも複数回の受験が可能です。

P24 スタンダード3教科入試 (A方式)

スタンダードな3教科型の入試。出題教科は英語、国語、選択科目（公民、地理歴史、数学）です。試験日を複数設けており、最大3回の受験が可能です。

P25 4教科型入試

高校で身につけた、総合的な基礎学力を評価する入試です。出題教科は英語、国語、社会、数学の4教科。問題の内容・形式はA方式がベースです。

P25 3教科記述論述型入試

A方式とは別の3教科型入試。出題教科は、英語・数学・国語です。記述・論述型の問題を出題し、論理的思考力や文章による表現力を評価します。国公立大学の2次試験対策がいかせます。

2教科型入試

P26 英語・国語の2教科 オールマーク入試 (JE方式)

英語と国語の2教科で実施されます。全問マークシート方式。国語は現代文のみの出題となります。センター試験の得点が活かせる「センタープラス」も導入しました。

P27 英語重視の2教科入試 (F方式)

英語と国語で実施します。英語はリスニングを含みません。また国語は現代文のみです。出題傾向はA方式やE方式と同様のため、特別な対策は不要です。

P27 リスニングを課す 英語重視入試 (E方式)

英語、英語リスニング、国語の2教科で実施される英語重視入試。リスニングは基礎的な内容で、国語は現代文のみの出題となります。

P27 3月実施の2教科入試 (後期分割方式)

全問マークシートで実施される、英語と国語の2教科入試です。3月に実施され、インターネット出願を活用すれば、2月実施のすべての入試結果を確認後に後に出願できます。

P29 センター試験方式

外国語と国語に加え、公民、地歴、数学のうち高得点の1教科1科目が採用される「3教科型」と、受験科目のうち高得点の2科目が採用される「ベスト2科目型」、センター試験を受験後に後期で出願できる「後期型」があります。

インターネットでも出願できます。

検定料の支払いはコンビニエンスストアで。
24時間いつでも支払い可能。

2学部の併願や複数方式で受験しても
振込手数料は1回分のみ。

インターネット出願の流れ

1 ホームページにアクセス

APUのホームページ
(<http://www.apu.ac.jp/>) にアクセス。
インターネット出願画面へ。

2 パソコンで手軽に入力

必要事項を入力し、「出願」ボタンをクリック。
出願締切日の24時まで受付可能です。

3 コンビニエンスストアで支払い

指定のコンビニエンスストアで検定料を支払います。

4 受験票が届く

受験票（ハガキ）が郵送により届けられます。

5 試験当日

写真を持参し、各試験会場へ。

※インターネット出願の詳細は、APUのホームページでご確認ください。



全国20都市で開催

入試方式によって一部異なりますが、全国20都市に試験会場を設置します。試験会場による有利・不利は一切生じません。みなさんにとって最適な会場・日程・方式を選択し、実力を存分に発揮してください。



Point 1

センター試験方式（3教科型・ベスト2科目型）の併願受験者は検定料を減額。 18,000円を10,000円に。

APUの学内併願を減額します。

APUを本命とするみなさんの負担を軽減します。APUをセンター試験方式で受験する場合、単願18,000円に対し、以降の併願はすべて10,000円とします。この減額はアジア太平洋マネジメント学部・アジア太平洋学部間の併願、3教科型・ベスト2科目型の併願のいずれにおいても適用されます。

検定料の計算例

アジア太平洋マネジメント学部を3教科型とベスト2科目型で併願
18,000円 + 10,000円 = 28,000円

アジア太平洋マネジメント学部とアジア太平洋学部を3教科型で併願
18,000円 + 10,000円 = 28,000円

アジア太平洋マネジメント学部とアジア太平洋学部を3教科型とベスト2科目型で4併願
18,000円 + 10,000円 + 10,000円 + 10,000円 = 48,000円

※センター試験方式の検定料減額は、複数の出願を同時におこなった場合にのみ適用されます。
 ※センター試験方式〈後期型〉は、減額の対象となりません。

立命館大学との併願も減額します。

立命館大学志望者でAPUにも関心をもっているみなさんが、APUを受験しやすくなるよう配慮。立命館大学をセンター試験方式で受験する方が、APUにもセンター試験方式で出願した場合、APUの検定料を10,000円に減額します。さらに立命館大学に加えてAPUを複数併願した場合も、APUの検定料はすべて10,000円となります。

検定料の計算例

立命館大学を単願 APUを単願
18,000円 + 10,000円 = 28,000円

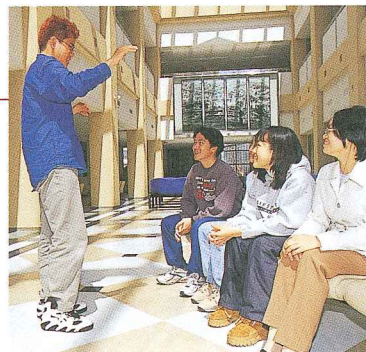
立命館大学を単願 APUを2併願
18,000円 + 20,000円 = 38,000円

立命館大学を単願 APUを3併願
18,000円 + 30,000円 = 48,000円

Point 2

入試成績上位者には年額50万円の奨学金を給付。

A方式・E方式・F方式・3教科記述論述型・4教科型・JE方式・JE方式センタープラスの入試で優秀な成績を修めた合格者に、年額50万円の奨学金を給付します。学業成績のもとに1年ごとに継続審査をし、最長で最短修業年限まで給付します。A方式・E方式・F方式・3教科記述論述型・4教科型・JE方式・JE方式センタープラスの受験生全員が対象。奨学金応募の特別な手続は一切必要ありません。詳細は、入学試験要項で確認して下さい。



Point 3

センター試験の得点を確認後に出願できる 「JE方式センタープラス」「センター試験方式〈後期型〉」を新たに導入。

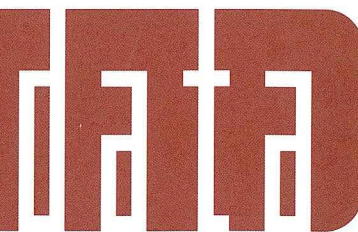
JE方式センタープラス **NEW**

英語・国語の2教科オールマーク入試（JE方式）の出願と同時に、「センタープラス」をあわせて出願すると、JE方式の合否判定に加え、センター試験の得点を加えた合計点でも合否判定をおこないます（センタープラス検定料10,000円）。センター試験の得点を確認後に出願できるので、センター試験の結果に自信のある受験生には、大きなチャンスです。
 （出願締切2/5）

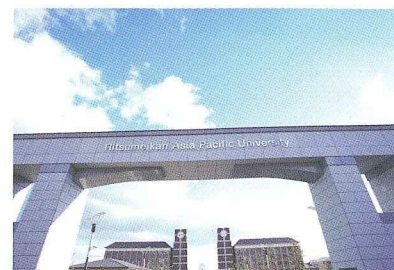
センター試験方式〈後期型〉 **NEW**

センター試験方式は、従来の〈3教科型〉〈ベスト2科目型〉に加え、〈後期型〉を新たに導入。〈3教科型〉〈ベスト2科目型〉は、センター試験（1月18日、19日）の前に出願を締め切りますが、〈後期型〉については、センター試験の得点を確認後に出願することが可能です。
 （出願締切3/11）

2002年度 APU入学試験結果データ



2002年度の立命館アジア太平洋大学一般入学試験は、2月実施分を2月3日(日)～2月5日(火)、2月9日(土)～2月11日(月)、2月16日(土)、2月17日(日)の8日間行い、3月の後期分割入試は3月3日(日)に実施しました。
試験場は、札幌・仙台・金沢・高崎・東京・横浜・浜松・名古屋・草津(滋賀県)・京都・大阪・神戸・岡山・広島・高松・北九州・福岡・熊本・大分・鹿児島島の全国20都市で実施しました。



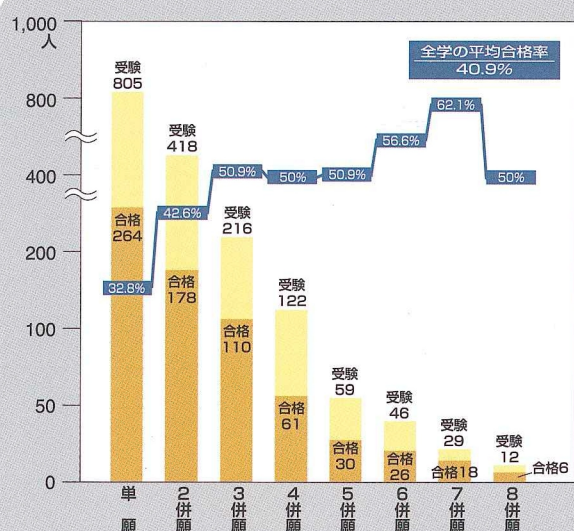
学部別・方式別●志願者数・受験者数・合格者数・競争率(国内学生)

学部	方式	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	2002	2001
						最低点/配点(得点率%)	最低点/配点(得点率%)
アジア太平洋マネジメント学部	A	248	240	48	5.0	205/320(64.1)	210/320(65.6)
	E	16	15	6	2.5	191/300(63.7)	187/300(62.3)
	F	14	13	9	1.4	152/250(60.8)	—
	JE	251	236	59	4.0	165/250(66.0)	160/250(64.0)
	4教科	8	8	3	2.7	201/420(47.9)	—
	3教科記述	6	6	3	2.0	131/300(43.7)	—
	センター3	348	340	113	3.0	—	—
	センター2	377	377	88	4.3	—	—
	後期	144	133	89	1.5	150/220(68.2)	160/220(72.7)
	計	1,412	1,368	418	3.3	—	—
両学部合計		3,781	3,678	1,012	3.6	注：APUセミナー方式を除く。	
アジア太平洋学部	A	548	527	111	4.7	210/320(65.6)	212/320(66.3)
	E	54	52	24	2.2	202/300(67.3)	190/300(63.3)
	F	44	41	16	2.6	161/250(64.4)	—
	JE	471	454	73	6.2	170/250(68.0)	164/250(65.6)
	4教科	10	10	2	5.0	213/420(50.7)	—
	3教科記述	5	5	3	1.7	137/300(45.7)	—
	センター3	454	451	148	3.0	—	—
	センター2	621	618	173	3.6	—	—
	後期	162	152	44	3.5	165/220(75.0)	166/220(75.5)
	計	2,369	2,310	594	3.9	—	—

学内併願者の合格率

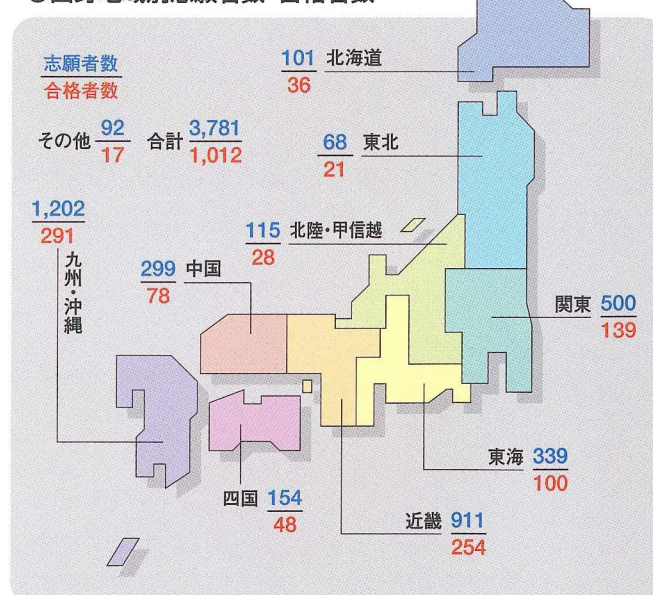
志願者実数は、1,721名で前年度より314名減少しました。
1名あたり2.2回受験していることになります。

●併願受験者の合格率(%)



志願者・合格者の分布

●出身地域別志願者数・合格者数



A方式

●複数の受験機会が活かせるAPUのメイン入試 スタンダード3教科入試

3教科で総合的に判定される、 APUのスタンダード入試。

私立大の標準的な3教科型の入試。出題教科は英語、国語、選択科目（公民、地理歴史、数学）です。各教科における基準点を設けていないため、苦手な科目があったり、特定の科目を失敗したとしても、他の科目で十分に挽回することができます。

●実施学部

アジア太平洋マネジメント学部・アジア太平洋学部

●試験科目／配点／試験時間

出題教科	出題科目	配点	試験時間
外国語	英語（Ⅰ・Ⅱ・リーディング・ライティング）	120点	100分
国語	国語（Ⅰ・Ⅱ＊漢文の独立問題は出題しません）	100点	80分
選択科目（公民・地理歴史・数学）	＊政治経済・現代社会、日本史B、世界史B、地理B、数学＊（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B）から1科目選択	100点	80分

＊2003年度入試より、外国語の配点100点が120点に、選択科目の配点120点が100点に変更になりました。
＊政治経済・現代社会の出題は「現代社会」および「政治・経済」いずれの科目でも受験可能な出題内容・形式（共通分野からの出題ならびに選択問題）です。
＊数学Aは「(1) 数と式」「(3) 数列」、数学Bは「(1) ベクトル」「(2) 複素数と複素数平面」が出題範囲です。

●試験日

2月2日(日)
2月3日(月)

会場●全国11カ所
東京・名古屋・京都・大阪・岡山・広島・高松・北九州・福岡・熊本・鹿児島

2月9日(日)

会場●全国16カ所
札幌・仙台・金沢・高崎・東京・横浜・浜松・名古屋・草津（滋賀県）・京都・大阪・神戸・広島・高松・福岡・大分



サクセスへの招待状

2003年度より教科の配点が変わる。
選択科目に得意な科目を選んで高得点をマークしよう！

2003年度から外国語の配点が100点から120点に、選択科目の配点が120点から100点になりました。選択科目は「政治経済・現代社会」「日本史B」「世界史B」「地理B」「数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B）」の中からひとつを選ぶことができます。試験会場で実際の問題内容を見てから選ぶことが可能ですので、解きやすいと思う科目を選んでください。試験終了後、各科目間で得点調整がおこなわれるので、科目によって有利・不利が生じることはありません。

この入試は3教科の合計点で合格が判定されます。得意科目での高得点をめざしたり、あるいは3教科をバランスよく得点することを狙ったり、みなさんの実力を存分に発揮できる入試といえるでしょう。

立命館大学A方式の過去問題も参考に。
日程差を活かし、最大3回の受験が可能です。

APUのA方式は、同日でおこなわれる立命館大学のA方式と共通の問題が出題されます。そのため入試対策には、立命館大学のA方式の過去問題も参考にすることができます。また、APUのA方式入試（2月2日・3日・9日）は3日も出題形式・問題傾向が同一です。複数回受験できるチャンス进行をいかし、一度受験して出題傾向や問題数を知り、攻略ポイントを把握したり時間配分の対策を立てたりした上で、再度受験することができます。日程差を上手に利用し、合格のチャンスを大きく広げてください。

野田和枝さん

アジア太平洋マネジメント学部1回生
熊本県・熊本学園大学付属高校出身



出題傾向を的確にとらえて対策を講じること。
それがA方式で合格を勝ちとる秘訣です。

英語と国語、それに日本史を選択して受験しました。とりわけ、私は国語と日本史が得意でした。そこで両科目を得点源にするため、これらのブラッシュアップを重視しました。とはいえ、英語の学習もおろそかにはできません。そこでAPU・立命館大学の過去問題を解きながら出題傾向をつかみ、その傾向に沿った問題集を何冊もこなすことで、弱点を効率よく克服しました。例年A方式の英語では、奇問や難問はほとんど出題されていないようなので、出題傾向を的確にとらえて対策を講じれば、英語が少し苦手という方でも、きつとよい結果につながると思います。

●マーク率

英語：100%、国語：53～78%程度

2002年度実績

●出願期間

1月6日(月)～1月24日(金)

（1月22日(水)消印有効、1月23日(木)・24日(金)は立命館大学衣笠キャンパスへの持参受付のみ（それ以外の日については、持参受付はございません））

●合格発表日時

2月20日(木)午後1時

topics

英語の試験時間は100分。
落ち着いて問題に臨もう。

A方式の英語の試験時間は100分。2002年度入試では、大問5題が出題され、Ⅰ・Ⅱ・長文総合問題、Ⅲ会話文の対応形式、Ⅳ文法・慣用句、Ⅴ整序英作文、という内容でした。問題内容・傾向はここ数年変わっていないので、APU・立命館大学の過去問題を用いて、時間配分も考慮しつつ、しっかりと対策を立ててください。

選択科目の「公民」は、
「政治・経済」「現代社会」のいずれでも受験できます。

選択科目の「公民」は、「政治・経済」で準備を進めてきたみなさんにとっても、「現代社会」で準備を進めてきたみなさんにとっても、有利・不利がないよう設定されています。2002年度入試では、大問が3題出題され、Ⅰ・Ⅱは「政治・経済」と「現代社会」の共通分野からの出題、Ⅲは「現代社会」の問題あるいは「政治・経済」の問題からいずれかを選べる選択問題でした。

日本史は全問記述式。
政治・法制、社会・経済、文化・思想と幅広い出題です。

2001年度から全問記述式になった日本史。ただし、これはマークシート方式の解答用紙が廃止されただけです。解答用紙に記号を書き入れるなど、解答用紙が新しくなっても解き方に変わりはありません。政治・法制、社会・経済、文化・思想と幅広い分野にわたって出題される問題形式はここ数年の入試と同様ですので、過去問題を使った対策がそのまま役立てられます。また、特定の時代に偏ることなく勉強して、通史的な理解を心がけましょう。

4 ●総合的な基礎学力が活かせる入試 教科型入試

●実施学部

アジア太平洋マネジメント学部・アジア太平洋学部

●試験科目／配点／試験時間

出題教科	出題科目	配点	試験時間
外国語	英語（Ⅰ・Ⅱ・リーディング・ライティング）	120点	100分
国語	国語（Ⅰ・Ⅱ＊漢文の独立問題は出題しません）	100点	80分
社会	＊政治経済・現代社会、日本史B、世界史B、地理Bから1科目選択	200点	140分
数学	数学＊（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B）	（各100点）	

＊政治経済・現代社会の出題は「現代社会」および「政治・経済」いずれの科目でも受験可能な出題内容・形式（共通分野からの出題ならびに選択問題）です。
＊数学Aは「(1) 数と式」「(3) 数列」、数学Bは「(1) ベクトル」「(2) 複素数と複素数平面」が出題範囲です。

●試験日

2月8日（土）

会場●全国16カ所

札幌・仙台・金沢・高崎・東京・横浜・浜松・名古屋・草津（滋賀県）・京都・大阪・神戸・広島・高松・福岡・大分

●出願期間

1月6日（月）～1月27日（月）最終日消印有効

●合格発表日時

2月22日（土）午後1時

SUCCESS

サクセスへの招待状

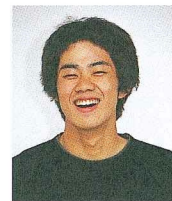
4教科全体の基礎学力向上がカギ。出題内容・形式はA方式と同一です。

この入試では、みなさんが高校で各科目をバランスよく学ぶことで身につけた総合的な基礎学力を評価します。教科書の内容を超える問題は基本的に出現されませんので、まずは高校の授業や教科書の内容をしっかりと理解することが大切。また、英語を除いて各科目の配点と同じであるため、1つでも苦手科目があると総合点に大きく響きます。苦手克服に力を入れ、どの科目でも得点できる学力をつけておきましょう。

4教科型入試の問題の内容・形式はA方式がベースとなっていますので、過去3年分程度のA方式の過去問題研究をおすすめします。

高校で培った幅広い基礎学力が合格の扉を開くカギとなる。

高校での学習で身につけた、幅広い基礎学力を評価する入試です。出題される教科は、英語、国語、社会、数学の4教科。問題の内容や形式は、基本的にA方式がベースとなっていますので、A方式の過去問題を4教科型入試の対策用問題として活用できます。



前田 慎太郎さん

アジア太平洋マネジメント学部1年生
大分県・岩田高校出身

イーजीミスを最小限に抑えて、得意な数学を得点源に「合格」。

私は数学が得意で、高校でも理系のコースで学んでいました。そこで試験科目に数学がある4教科型で受験しました。この方式では、数学と社会の問題が同時に配られ、それら2教科をあわせて140分で解答します。ここで各教科への時間配分を間違えると命取りになりかねない…。そう考えた私は、まず社会の問題にざっと目を通し、わかる問題から順に手早く解答。その後、残りの時間を使って数学の問題にじっくりと取り組むことで、イーजीミスによる減点を防ぐことができました。そのちょっとした工夫が、合格に結びついたのでと思います。

3 ●論理的思考力・表現力が活かせる入試 教科記述論述型入試

●実施学部

アジア太平洋マネジメント学部・アジア太平洋学部

●試験科目／配点／試験時間

出題教科	出題科目	配点	試験時間
外国語	英語（Ⅰ・Ⅱ・リーディング・ライティング）	100点	100分
国語	国語（Ⅰ・Ⅱ＊漢文の独立問題は出題しません）	100点	100分
数学	数学＊（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B）	100点	100分

＊数学Aは「(1) 数と式」「(3) 数列」、数学Bは「(1) ベクトル」「(2) 複素数と複素数平面」が出題範囲となります。

●試験日

2月10日（月）

会場●全国16カ所

札幌・仙台・金沢・高崎・東京・横浜・浜松・名古屋・草津（滋賀県）・京都・大阪・神戸・広島・高松・福岡・大分

SUCCESS

サクセスへの招待状

思考力・表現力がキーワード。国公立大学の2次試験も対策の参考に。

記述・論述型の問題が出題され、論理的思考力や文章による表現力が評価される入試です。例えば、英語では問題文に関して英語で表現する力、数学では解の過程を順序立てて書く力、国語では制限字数内で的確に表現する力などが問われます。マークシート方式の問題は一切出題されません。この出題傾向は国公立大学の2次試験と類似していますので、対策には国公立大学の過去問題も参考にするとよいでしょう。

論理的思考力と表現力がポイント。国公立2次試験型の入試方式。

記述・論述型の問題が出題され、論理的思考力や文章による表現力が問われます。出題教科は、英語・数学・国語の3教科。記述式の問題がメインとなる国公立大学の2次試験対策がこの方式の対策としてもいけるので、併願を考えている受験生にもおすすめ。

●出願期間

1月6日（月）～1月27日（月）最終日消印有効

●合格発表日時

2月22日（土）午後1時



中川 亜紀さん

アジア太平洋マネジメント学部1年生
福岡県・東筑紫学園高校出身

初めから完璧な解答文を書こうとせずに、文中の減点ポイントをひとつでも減らす努力を。

記述論述型の国語では、「〇〇字以上〇〇字以内で説明せよ」というような、字数制限のある問題がしばしば出題されます。ですから、まずは論述式の演習問題を数多くこなし、与えられた字数で解答をまとめることに慣れるよう努力しました。またその際には、必ず学校や塾の先生に答案を添削してもらい、どこがどのように間違っているのか、またどうすればそれを改善できるのかを、完璧に理解してから次の問題に進むように心がけました。初めから正しい解答を書こうとせず、解答文の中の減点ポイントを減らす努力を続ければ、みなさんも正解文が書けるようになると思います。

全問マーク式の2教科型入試。
「センタープラス」にも対応。

英語と国語（現代文のみ）の2教科で受験できるJE方式。全問マーク式で出題されることも大きな特徴です。2月の中旬に2日間の試験日を設けており、両日の受験も可能です。また2003年度から導入される「センタープラス」にも対応します。

●実施学部

アジア太平洋マネジメント学部・アジア太平洋学部

●試験科目／配点／試験時間

出題教科	出題科目	配点	試験時間
外国語	英語（Ⅰ・Ⅱ・リーディング・ライティング）	150点	100分
国語	国語Ⅰ・Ⅱ（※現代文のみ出題、古文・漢文は出題しません）	100点	80分

●試験日

2月15日（土）
2月16日（日）

会場●全国7カ所

東京・名古屋・京都・大阪・広島・高松・福岡

●マーク率

英語：100%、国語：100%

2002年度実績

●出願期間

1月6日（月）～2月5日（水）最終日消印有効

●合格発表日時

2月22日（土）午後1時

SUCCESS

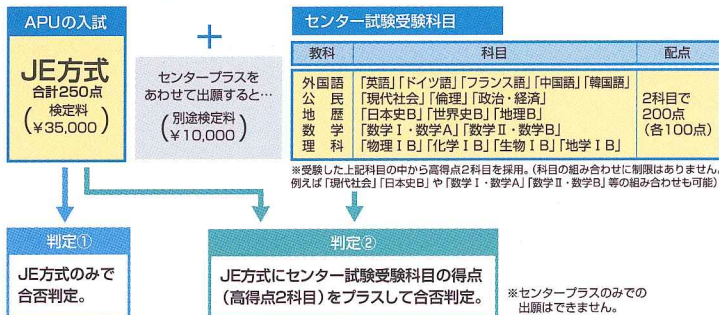
サクセスへの招待状

センタープラスで、合否判定のチャンスが2回に。

センター試験の結果に自信のある受験生には絶好のチャンス。

JE方式では、「センタープラス」をあわせて出願（センタープラス検定料10,000円）すると、JE方式の合否判定に加え、センター試験の得点を加えた合計点でも合否判定をおこないます（合格者をセンタープラスで別途設定）。出願はセンター試験の得点を確認後にもできますので、センター試験の結果に自信のある受験生には、大きなチャンスです。

■センタープラスの仕組み

2月実施の入試で唯一のオールマーク入試。
APU過去3年間の問題を参考に。

JE方式は、APUの入試の中で、A方式とならんで合格者数の多い入試方式です（センター試験方式を除く）。また、2003年度2月実施の入試の中で唯一のオールマーク入試となります。出題傾向としては、APUの過去3年分のJE方式の問題が参考になるのはもちろんですが、英語については、立命館大学国際関係学部のIR方式の長文問題も参考にするとよいでしょう。

国語の出題は現代文のみ。

現代文が得意な人には大きなチャンスです。

英語と国語が得意な人には大きなチャンスとなる入試方式です。特に国語は現代文のみの出題で、古文・漢文は出題されません。問題文の量・レベルともに標準を少し上回るレベルといえますが、現代文が得意なみなさんにとっては絶好のチャンスですので、ぜひチャレンジしてください。



瓜田雅和さん

アジア太平洋マネジメント学部1年生
兵庫県立須磨東高校出身

VOICE

英語と国語の能力を最大限に高め、
あとは自分の力を信じて受験にのぞもう！

まず国語の対策としては、授業の予習と復習に加えて、さまざまな文章・文体に慣れるために主に新聞を活用して基礎固めを徹底。そして英語については、長文読解問題を中心にこなし、難しい語いなどは必ずその場でおぼえるよう心がけました。また私は学校や予備校の先生を積極的に訪ね、最新の入試情報を聞いたり、学習のアドバイスや励ましの言葉をたくさんもらいました。そのことが私の支えとなり、最後までモチベーションを高く維持することができました。JE方式では英語と国語の2科目に的を絞って勉強できるので、この2科目が得意科目だった私にとっては、最適の受験方式でした。

E方式 リスニングを課す英語重視入試

読める、書ける、聞き取れる。
総合的な英語力を問う。

英語(リーディング・ライティング・リスニング)と国語(現代文)の2教科で合否が判定される、英語力重視の入試。英語力に自信のある受験生に最適です。リスニングは基礎的な問題なので、リスニングが苦手という受験生も対策次第で合格のチャンスがあります。

●実施学部 アジア太平洋マネジメント学部・アジア太平洋学部

●試験科目/配点/試験時間

出題教科	出題科目	配点	試験時間
外国語	英語(I・II・リーディング・ライティング)	100点	100分
国語	国語(I・II*現代文のみ出題、古文・漢文は出題しません)	100点	80分
外国語	英語リスニング(オーラル・コミュニケーションAとオーラル・コミュニケーションB)	100点	60分

●試験日

2月10日(月)

会場●全国4カ所
東京・京都・広島・福岡

●マーク率

英語:約90%、国語:100%

2002年度実績

●出願期間

1月6日(月)～1月24日(金)

〈1月22日(水)消印有効、1月23日(木)・24日(金)は立命館大学衣笠キャンパスへの持参受付のみ(それ以外の日については、持参受付はおこなっていません)〉

●合格発表日時

2月20日(木)午後1時

F方式 英語重視の2教科型入試

高度な英語力と国語力を
備えた受験生におすすめ。

JE方式やE方式と同じく、英語と国語(現代文)の2教科で実施される入試方式(英語はリスニングを含みません)。JE方式とは異なり、記述式の問題も出題されます。出題傾向はE方式やA方式と同様なので、それらへの対策をこの方式でもいかなることができます。

●実施学部 アジア太平洋マネジメント学部・アジア太平洋学部

●試験科目/配点/試験時間

出題教科	出題科目	配点	試験時間
外国語	英語(I・II・リーディング・ライティング)	150点	100分
国語	国語(I・II*現代文のみ出題、古文・漢文は出題しません)	100点	80分

●試験日

2月10日(月)

会場●全国16カ所
札幌・仙台・金沢・高崎・東京・横浜・浜松・名古屋・
草津(滋賀県)・京都・大阪・神戸・広島・高松・福岡・大分

●マーク率

英語:約90%、国語:100%

2002年度実績

●出願期間

1月6日(月)～1月24日(金)

〈1月22日(水)消印有効、1月23日(木)・24日(金)は立命館大学衣笠キャンパスへの持参受付のみ(それ以外の日については、持参受付はおこなっていません)〉

●合格発表日時

2月20日(木)午後1時

後期 分割方式 3月実施の2教科入試

2月におこなわれた入試の結果を
確認したあとでも出願が可能です。

3月に個別学力試験がおこなわれます。インターネット出願を活用すれば、2月に実施される他の入試方式の合否結果を確認した後でも出願することができます。出題形式は全問マーク式で、英語と国語(現代文)で合否が判定される2教科型入試方式の一つです。

●実施学部 アジア太平洋マネジメント学部・アジア太平洋学部

●試験科目/配点/試験時間

出題教科	出題科目	配点	試験時間
外国語	英語(I・II・リーディング・ライティング)	120点	100分
国語	国語(I・II*現代文のみ出題、古文・漢文は出題しません)	100点	80分

●試験日

3月2日(日)

会場●全国9カ所
金沢・東京・浜松・名古屋・京都・大阪・広島・高松・福岡

●マーク率

英語:100%、国語:100%

2002年度実績

●出願期間

2月17日(月)～2月24日(月)

〈2月22日(土)消印有効、2月23日(日)・24日(月)は立命館大学衣笠キャンパスへの持参受付のみ(それ以外の日については、持参受付はおこなっていません)〉

●合格発表日時

3月7日(金)午後1時

サクセスへの招待状

A方式に長文読解と自由英作文が加わる形式の英語。

E方式の英語は、A方式の英語問題に「長文読解問題（5問）」「課題型自由英作文（1問）」が加えられた形式です。これは立命館大学の国際関係学部、文学部英米文学専攻のA方式と同じ出題傾向ですので、E方式の過去問題だけでなく、APU・立命館大学のすべての学部のA方式、そして立命館大学の国際関係学部と文学部英米文学専攻のA方式の過去問題を参考にして対策を立てることができます。E方式では英語と英語リスニングに300点中200点が配点されますので、リスニングを含めた英語の総合力に自信のある人には最適の入試です。

インターネットでリスニング問題が試聴できます。

topics

2002年度のE方式（APU・立命館大学共通）で出題された問題の音声、APUをめざす受験生のためのサイト「APUメイト.net」で聴くことができます。「受験情報」から「E方式」を開き、「リスニング体験」をクリックしてください。問題文も表示され、さらに音声ファイル（MP3）のダウンロードも可能です。

URL: <http://www.apumate.net/>



片野礼奈さん

アジア太平洋学部1回生
神奈川県・相洋高校出身

voice

総合的な英語力を身につけるため、
日常の中でできるだけ英語に触れる努力を。

E方式の英語では、長文読解やリスニングなど、多彩な形式の問題が出されます。そこでE方式の受験対策として、私はTOEFL対策用の問題集に取り組みました。総合的な英語力が求められるTOEFLのための問題集は、E方式の問題集としても最適でした。またリスニング対策として、テレビやラジオの英会話講座、さらには海外のニュースやドラマなども活用しました。APUの英語の問題は、他大学に比べて日常的なトピックを扱ったものが多いようです。ですから、「日頃からテレビや読書はできるだけ英語で」。これが合格のカギだと思います。

サクセスへの招待状

全国16会場で試験を実施。

E方式や立命館大学の過去問題も参考にしてください。

F方式の英語は、E方式と同様、A方式の英語問題に「長文読解問題（5問）」「課題型自由英作文（1問）」が加えられた形式です。従って、E方式の過去問題だけでなく、APU・立命館大学のすべての学部のA方式、そして立命館大学の国際関係学部と文学部英米文学専攻のA方式の過去問題が参考になるでしょう。

E方式とは異なり、英語リスニングは課されません。英語の筆記試験が得意な人、それから国語（現代文）が得意な人にも合格のチャンスが高い入試方式といえるでしょう。試験会場もE方式の4会場に対して、全国16会場を設置。みなさんにとって最適の会場を選んで、実力を存分に発揮してください。



藤村真美子さん

アジア太平洋学部1回生
大阪府立寝屋川高校出身

voice

合格のカギは長文読解問題と自由英作文に。
この2つをマスターすることに力を注ごう!

F方式の英語では、A方式の問題に長文読解問題と自由英作文が加えて出題されます。どちらの問題も苦手の受験生が多いので、マスターすれば他の受験生から大きなアドバンテージがとれると思います。受験勉強ではこれらの克服に重点をおきました。まず長文読解問題については、本試験と同じ程度の長文読解問題を1日1題のペースで消化。また自由英作文については、F方式と問題の形式が似ている立命館大学国際関係学部A方式の過去問題などを演習問題として活用。何度も解きなおすことで、英作文に必要な文法力と語い力を着実に培うことができました。

サクセスへの招待状

マークシート方式で実施される

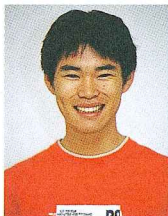
立命館入試の過去問題を参考にしてください。

英語と国語でおこなわれる全問マークシート方式の入試です。対策としては、後期分割方式の過去問題はもちろん、英語はAPU・立命館大学のスタンダード3教科型入試（A方式）の過去問題に目を通しておくとういでしょう。国語（現代文のみ）に関しては、立命館大学政策科学部の2教科型入試（PS方式）も参考になりますのでチェックしてください。

2月入試の合格発表を確認した後に出席できます。

topics

後期分割方式は3月におこなわれる入試。出席期間は2月17日（月）～2月24日（月）に設定されているので、「インターネット出席」を活用すれば、2月に実施されるすべての入試の結果を確認した後でも出席可能です。



谷 陽介さん

アジア太平洋学部1回生
奈良県立北大和高校出身

voice

英語は「基本」を落とさないこと。
そして国語は長文に慣れることが大事。

後期分割方式の英語対策として、私は基礎的な文法と語いの学習を重視しました。この方式の英語の問題は、例えばJE方式と比べると課題文の量が少なく、時間的に余裕をもって取り組めるものだと思います。その分、基本的なポイントを落とさない「確実さ」が求められます。問題を正しく理解し、落ち着いて取り組むように心がけましょう。また国語については、普段から新聞や本などを読み、長い文章を読むことに慣れておくことが大切です。問題のレベルはセンター試験程度だと思うので、国公立大学との併願を考えている方にもおすすめです。

センター試験方式

センター試験の結果で合否を判定。「後期型」が加わり、さらに充実。外国語と国語が必須で、公民、地歴、数学から高得点1教科1科目が採用される「3教科型」と、受験科目のなかから高得点2科目が採用される「ベスト2科目型」に、2003年度からは、大学入試センター試験を受験後に出席できる「後期型」が加わりました。

●実施学部

アジア太平洋マネジメント学部・アジア太平洋学部

●試験科目／配点／試験時間

■3教科型

	教科	出題科目	配点	
センター試験 受 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択	200点	合計 500点
	国 語	「国語Ⅰ・国語Ⅱ」（近代以降の文章のみに限定）	150点	
	公 民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」	150点	
	地 歴 数 学	「日本史B」「世界史B」「地理B」 「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」		

*外国語・国語は必須。公民、地歴、数学のうちから、高得点1教科1科目を採用。

■ベスト2科目型

	教科	出題科目	配点	
センター試験 受 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	2科目で 400点 (各200点)	合計 400点
	国 語	「国語Ⅰ・国語Ⅱ」(近代以降の文章のみに限定)		
	公 民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」		
	地 歴	「日本史B」「世界史B」「地理B」		
	数 学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」		
	理 科	「物理ⅠB」「化学ⅠB」「生物ⅠB」「地学ⅠB」		

*受験した上記科目の中から、高得点2科目を採用。

(科目の組み合わせに制限はありません。例えば「現代社会」「日本史B」や「数学Ⅰ・A」「数学Ⅱ・B」等の組み合わせも可能)

■後期型 **NEW**

	教科	出題科目	配点	
センター試験 受 験 科 目	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1科目選択	200点	合計 500点
	国 語	「国語Ⅰ・国語Ⅱ」(近代以降の文章のみに限定)	150点	
	公 民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」	150点	
	地 歴 数 学	「日本史B」「世界史B」「地理B」 「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」		

*外国語・国語は必須。公民、地歴、数学のうちから、高得点1教科1科目を採用。

センター試験前に
出願締切

センター試験後の
出願が可能

●出願期間

3教科型、ベスト2科目型 1月6日(月)～1月17日(金)最終日消印有効 後期型 2月17日(月)～3月11日(火)最終日消印有効
<大学入試センター試験(1月18日・19日)の前に>
出願を締め切ります。

サクセスへの招待状

3教科または高得点2科目のみで合否を判定。
得意教科・科目がいかせます。

「3教科型」と「後期型」は、「外国語」「国語」の2教科2科目と、「公民」「地理歴史」「数学」のうちから高得点の1教科1科目が採用されます。「ベスト2科目型」では、「外国語」「国語」「公民」「地理歴史」「数学」「理科」の6教科18科目の中から高得点の2科目が採用され、例えば「現代社会」と「日本史B」、「数学Ⅰ・A」と「数学Ⅱ・B」などの組み合わせも可能となっています。また、センター試験の得点を確認した後に出席できる「後期型」を導入しましたので、センター試験の結果に自信のある方は大いにチャレンジしてください。

センター試験方式の併願受験者の検定料を減額します。
合格のチャンスをひろげてください。

topics

APUを本命とするみなさんのセンター試験方式の併願の負担を軽減するため、単願の場合の検定料18,000円に対し、以降の併願は検定料10,000円とします。但し、対象となるのは「3教科型」と「ベスト2科目型」のみで、「後期型」は対象となりませんのでご注意ください。

※センター試験方式(3教科型・ベスト2科目型)検定料減額については、入学試験要項を参照して下さい。

●合格発表日時

3教科型、ベスト2科目型
2月20日(木)午後1時
後期型 3月20日(木)午後1時



長谷川あやさん

アジア太平洋学部1回生
福井県立大野高校出身

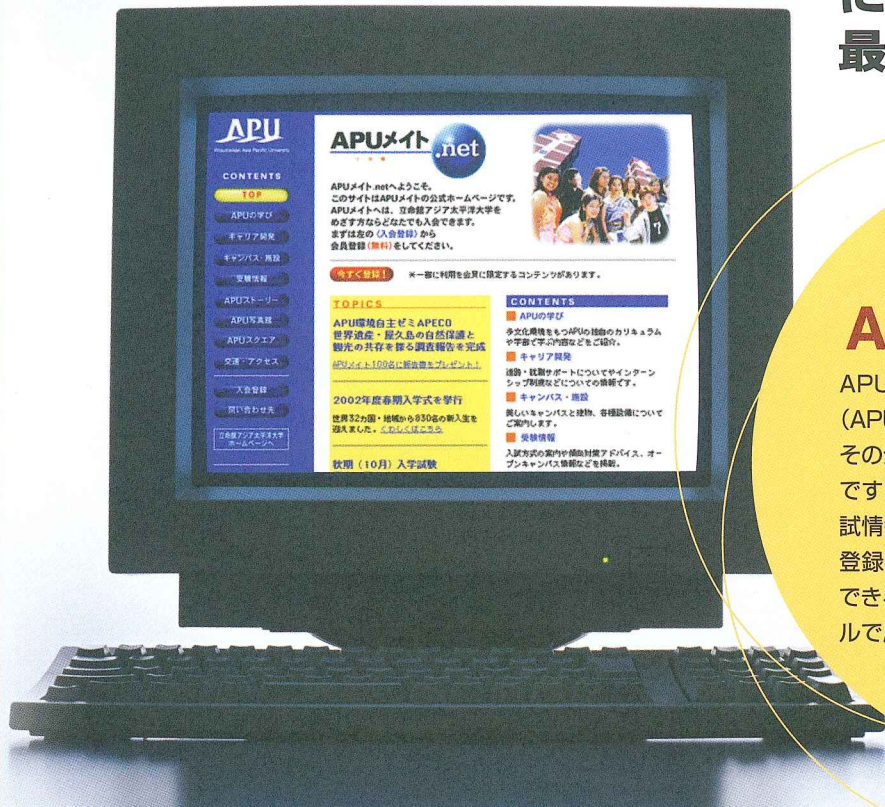
VOICE

得意科目を高く評価してくれる
シンプルで画期的な受験方式に感謝。

私が受験したのは、センター試験で受験した科目のうち、上位2科目の結果が採用される「ベスト2科目型」。私の場合は、APUのほかにも国立大学も受験する予定でしたので、どの教科もまんべんなく得点できるよう対策を講じましたが、高3の秋以降は、「ベスト2科目型」での合格をめざし、得意科目である「国語」と「世界史」を集中的に勉強しました。

特に、やや不安のあった「世界史」で確実に得点するために、教科書を繰り返し読み、問題集で確認・理解していくという勉強法を実践しました。1科目でも得意科目がある受験生であれば、合格のチャンスは大いにあると思います。

にアクセスし、
最新情報をGetしよう!



APUメイト.netって?

APUメイトとは、立命館アジア太平洋大学 (APU) への入学をめざす受験生の会員組織。その公式ホームページが「APUメイト.net」です。ここでは志願状況などAPUの最新入試情報が入手可能。またAPUメイトに会員登録すれば、会員専用の電子掲示板が利用できるほか、APUの最新情報が定期的にメールで届きます。

**登録
無料**

APUの魅力はまだまだこんなもんじゃない!

APUメイト.net Contents



<http://www.apumate.net/>



APUで学べることって?

APUでは何が学べるの? そんな疑問を解消できるのが「APUの学び」のページ。APUの学びの特長や、アジア太平洋マネジメント学部とアジア太平洋学部の両学部の専門科目、研究テーマやゼミを紹介しています。



ホームページで受験英語対策!

APUメイト限定サイト「APUスクエア」には貴重な情報が盛りだくさん! 例えば「名塩先生のAPU入試英語必勝法」では、インターネット画面上で受験英語の勉強のコツを学んだり、APUの過去問題にも挑戦できます。APUをめざす方は必見です。



APUのキャンパスシーンが満載!

APUのキャンパスシーンを写真で綴った「APU写真館」。世界各国・地域から学生が集うAPUならではの国際色豊かな入学式やキャンパスライフの様子など、2000年4月に開学してから今日に至るまでのAPUの歩みをたどることができます。



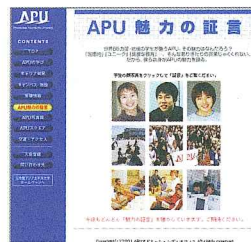
APUに関する疑問を解決します!

APUの学生はどんな大学生活を送っているの? 国際学生との交流は? 別府での生活は? 「キャンパスライフ質問コーナー」や「APU FAQよくある質問大特集」では、みなさんの質問に答えます。APUに関する不安や疑問はここで解決しよう!



合格への意気込みを伝えてみよう!

APUスクエアにある「合格祈願 掲示板」は、APUをめざすみなさんが受験にのぞむ決意を書き込み、合格を願う掲示板。同じ目標を持った受験生の希望に満ちた書き込みを読めば、勇気づけられることまちがいなし! ぜひアクセスしてください。



先輩たちがAPUの魅力を熱く語る。

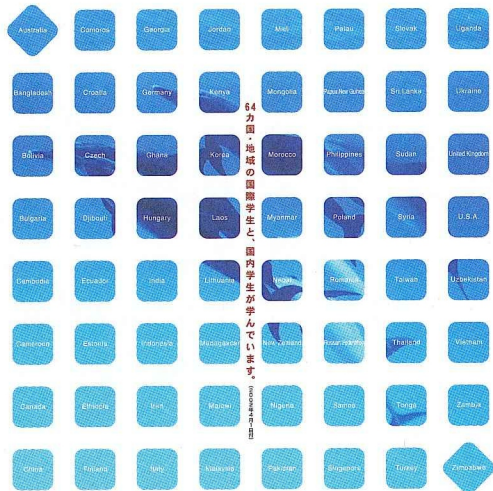
国際的、ユニーク、充実した教育環境…。APUの魅力はそんなありきたりな言葉であらわせない! そこで「APU 魅力の証言」では、先輩たちがAPUの魅力を熱く語ります。先輩たちの証言から、APUの真の魅力を感じてください。

もっともっとAPUのことを知ってください。



2003 入学案内

Ritsumeikan Asia Pacific University



立命館アジア太平洋大学

このパンフレットでAPUに関心をもったみなさんへ

2003年度入学案内を

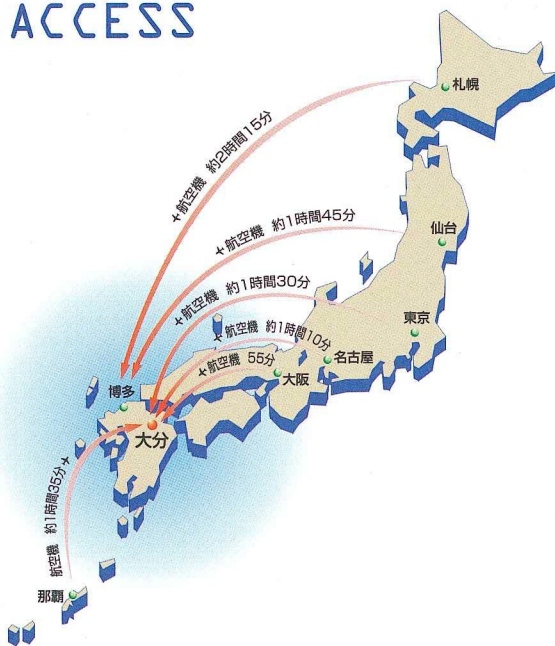
無料でお届けします。

お問い合わせは電子メールでもお電話でもOK。
連絡を受け次第、急送いたします。

充実した国際的教育環境を誇るAPUの魅力を理解していただけましたか？
もっとAPUについて知りたいという方には、2003年度の入学案内パンフレットをお送りいたします。パンフレットには学部の教育内容の詳細な情報や、進路・就職、キャンパスライフ、大分・別府の生活情報など、APUに関する情報が満載されています。ご希望の方は、お電話や電子メールでお問い合わせください。あなたからのご連絡を心からお待ちしております。

※お問い合わせ先は下記をご参照ください。

ACCESS



別府・亀川からのアクセス

APUのキャンパスまでのアクセスとしては、別府駅-亀川駅-APUを結ぶ「大分交通」と、別府駅-鉄輪-APUを結ぶ「亀の井バス」の2路線が開通されています。亀川駅-APU間は約13分、鉄輪-APU間は約15分、別府駅からは約35分です。



Ritsumeikan Asia Pacific University

立命館アジア太平洋大学
〈キャンパス所在地〉

〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1
TEL. 0977-78-1120 FAX. 0977-78-1121

インターネットへのアクセスは…

APU: <http://www.apu.ac.jp/>
立命館大学: <http://www.ritsumeik.ac.jp/>

〈問い合わせ〉

APUアドミッションズ・オフィス

〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1

E-mail ml-apuinfo@ml.apu.ac.jp

立命館大学 入学センター

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL. 075-465-1111 (代) FAX. 075-465-8210

24時間テレホンサービス

APUのキャンパスで行われる様々なイベントの情報や、入試情報などが聞けるテレホンサービスです。

TEL. 0977-78-1006

電子メール受付

Eメール

ml-apuinfo@ml.apu.ac.jp

電子メールでも入試や大学生活に関する相談を受け付けています。